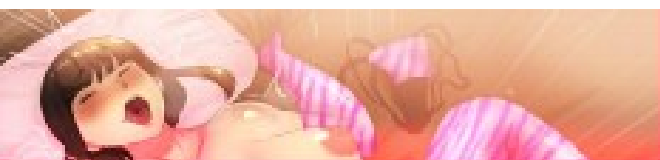




おれママ2



箱舟



息子に逆らえない
エリートママ

基本CG

40枚



望月 柚鬼

学生時代から勉強一筋
出世コース進みの大生
最愛の息子のため仕事を頑張る日々

真面目に生きてきて
性体験はレイプされた一回きりのエリートママ望月柚鬼



うちではこの子が主
のことは復讐者♡

「それか... できるわよ...
もう待ちきれないんだから♡」

ママ
ママ

気主

最初は仕事
そしてど
この子の
と落とされていった...



『まーくんき
❤️』

会社では鬼上司だが
家ではレイパーとの間に授かった最愛の息子の性奴隷

あふ
あふ
あふ

あふ
あふ
あふ



「あつ♡あつ♡」
「あつ♡あつ♡」

いけない関係だと
終わらせようと思っても...
可愛い我が子には逆らえず



「アハハハ♡」



「あつ♡あつ♡」
「あつ♡あつ♡」



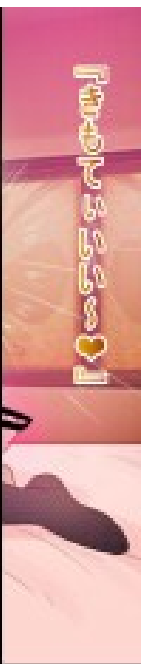
「あつ♡あつ♡」
「あつ♡あつ♡」



「ママ友と息子の寝取られセックス」
「ママ友と息子の寝取られセックス」
「ママ友と息子の寝取られセックス」



よその親子セックスを見せられお母さんもおかしくなると再認識した



ママ友と息子の寝取られセックスを見せられ
ついにタガが外れてしまう



基本 CG



40
枚



望月 柚鬼


学生時代から勉強一筋の私は
出世コース進みの人生を
最愛の息子のため仕事を頑張る日々



人生最大の汚点は
学生時代に強姦されたこと
それ以来男性不振が止まらず
仕事にも私生活にも支障をきたしている

んっ





『課長 ニーがわからないんですけど……』

ハア……

『何度も説明したでしょ……
やる気あるの？一回で覚えなさいよ！』

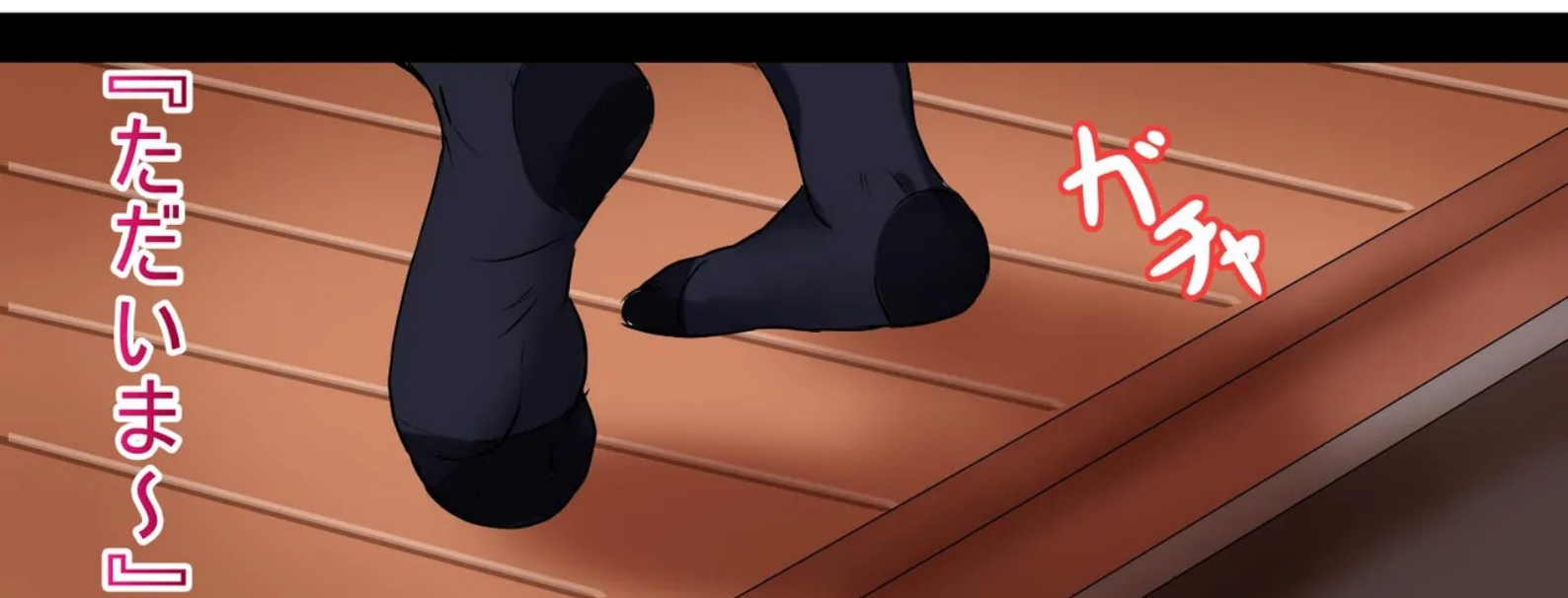
『すみません……』

『課長怖いよな〜』

『でも女性社員には優しく教えるんだぜ
差別だよ差別
あんなんじゃないよ
いつまでたっても結婚できないよ』



大きなお世話よ
そう私は会社に居場所がない



『お帰りママ』

望月まさのぶ

『遅くなつてごめんね』
この子が私の最愛の息子
この子が生まれつきかけは
あの最悪な強姦事件だけど
私の宝物に違いはない



『ってなんでフルチンなの？
だめじゃないちゃんと言つ履かないと』

『ママが遅いからもう待ちきれなくてさ』

キン
キン

うちは普通の家とは違う
この子を甘やかして育てた結果

『わかってるわよ
もう待ちきれないんだから♡』

っ

うちではこの子が主人
わたしは複縦者♡





『そっくそっくいいよその雌顔！
ママもっまくんくなってきたね』

『ちゃんと口で受け止めてね♡』





キ
キ
キ
キ
キ

キ
キ
キ
キ
キ

『まーくんきてえ♥』



カパ

ジュー

ジュー

最初は仕事で構ってあげられない負い目から
そしてどんどん
この子のメス豚へと落とされていった……

『すごい糸引いてる
ママオマンコ濡れ濡れだね』

『やだぁ♡
そんなにまじまじと見ないでよ』



『いっただきまあ〜す』

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ


『まーくんオマン』すきねえ♡
気持ちいいわあ♡



この子はどこで覚えてきたのか
ってくらいテクニクがすごい
私の弱いところを
的確に舐めてくる

『あっ♡
はぁあん♡』





『おまんこだいぶほぐれてきたね
ママ挿れるよ?』

アハハア

『うん♡きてえ♡』

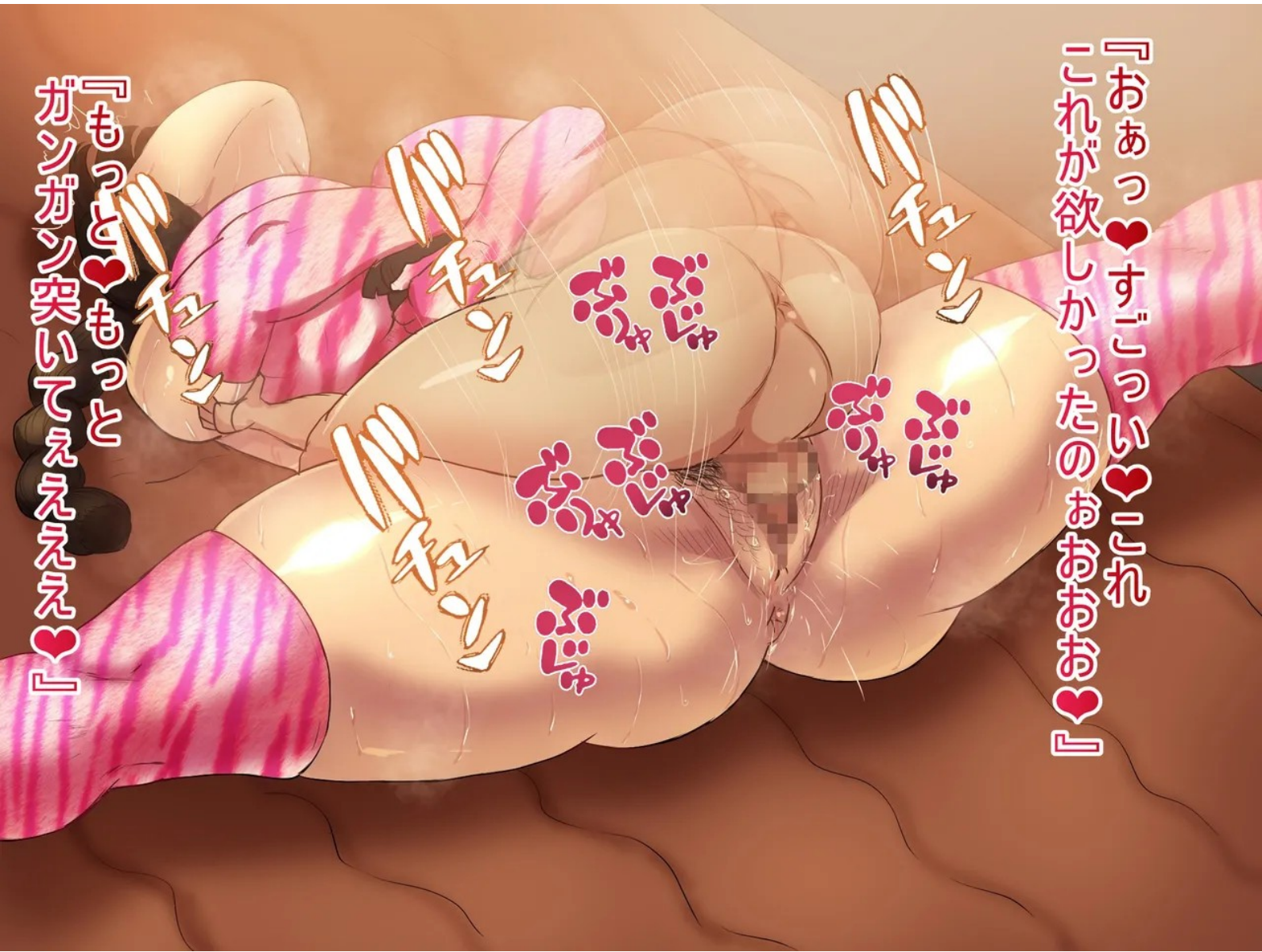




『はぁ♡ああん♡来てる……まーくんの
ちんぽが中に入ってるよ♡』

「おあっ♥す〜っいい♥これ
—これが欲しかったのぉおおお♥」

「もっと♥もっと
ガンガン突いてええええ♥」





『ママ出すからね！
もう出ちゃうよ！』

『うん、いいわ頂戴♡』

『中にたっぷり
出して♡』







『ママもいっしょにツンツンッ♡』

『いっぱい出たわね
気持ちよかった？』

『うん♪でもまだ
もう一回しよー！』

『いいわよ
マー君が満足するまで♡』





しかし
エロエロモードを抜けて冷静に考えると
こんなことは普通の親子はしないし
息子に悪影響なのではと考える



最近まー君の精液も
濃くなってる気がするし
親として心を鬼にしっかり
この関係を終わらせることを
まーくんと言わないと……
今までさんざん甘やかしてきた
まー君に強く言う自信がない

でもあの子ならわかってくれるはず



『ただいま
あのねママさ
今日はまー君に言いたいことがあるの』

おど

おど



『ねえねえママ！
今日はお客さん来てるんだ！
ママに会いたいらしいから来てよ』

『え？』

!!



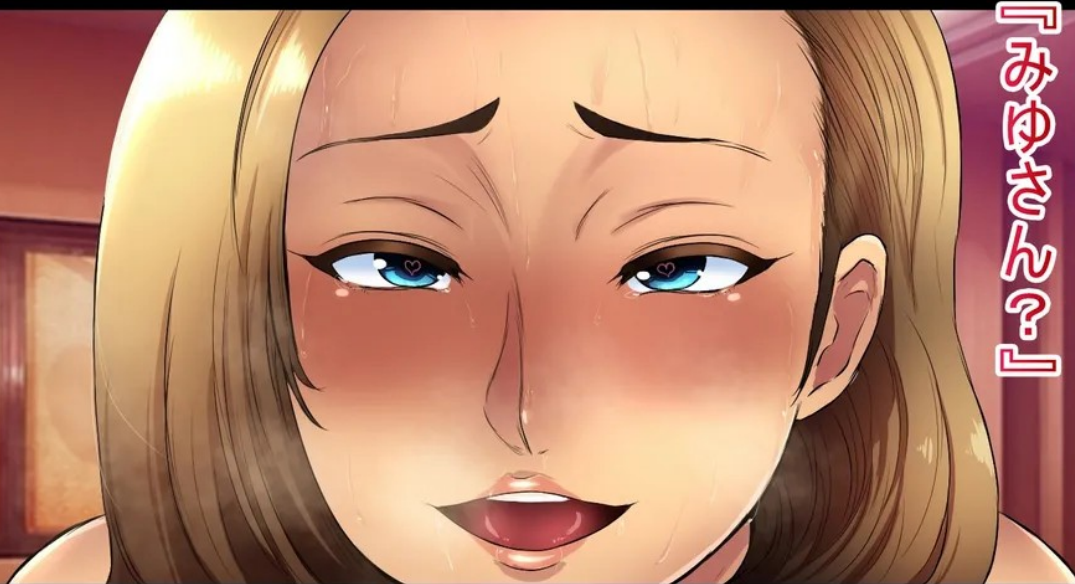




『おんっ♡あああ♡
はあはあっ♡』
『ちよ？なによこっれえ！』

知 知 知 知 知

「柚鬼さん♡
お邪魔してるわよ♡」
「みゆさん？」



目の前にはママ友のみゆさん
息子のロイド君とセックスをしていた
うちだけだと思っていた
親子セックスを………

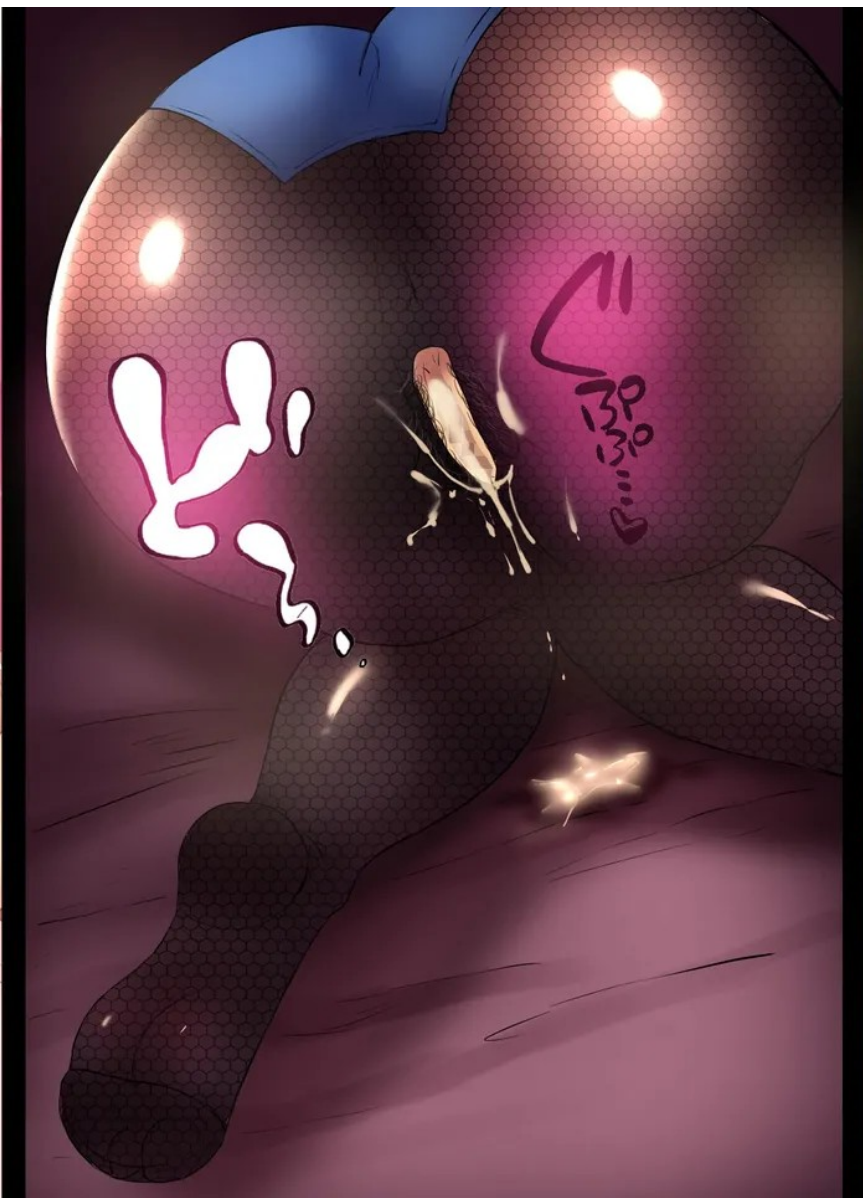




『おほお〜』

『んんん〜』

アッ



『う♡ごめんなさい
シーツ汚しちゃうわ』

『きもちいいいっ♡』



よその親子セックスを
見せられ……やはりおかしいことなのだ
と再認識した





みゆさんす『いいアへ顔

『なあお前のママと
やってもいいんだよな？』



『もちろん！』

『ごうかんこの約束だからね』

え？



「僕の言っこと聞けないの?」

「がっかりさせないでよ」



「う、うんわかったわ」

「やっぱりこの子には逆らえない」



「ほらまー君ママセックスしよ!」

「嫌よ!あなたとはしないわ!」

「ママツ!」



『パンツ頂戴！
まー君にうちのママのパンツ
さんざん上げたからさ
俺もまー君ママのくっさいマン臭
パンツで抜くからさ！』

『わかったわ……』
息子に逆らえない……
この関係をばらされたらまずい……
いろいろな理由付けで私は流される……

『うわつくせえ
こりやたまんねえわ』

『マン臭でちんちん勃起しちゃったよ
ほら、袖鬼ママちんちん入れやすいように
マンコ広げてよ!』



『うっほら
さっさと済ませちゃいなさい!』



『よそのママのマン』とか初めてだわ
ううやあ〜』

入ってくる…
息子以外のチンポが…



『おりゃおりゃ
気持ちいか
このスケベばあ〜』

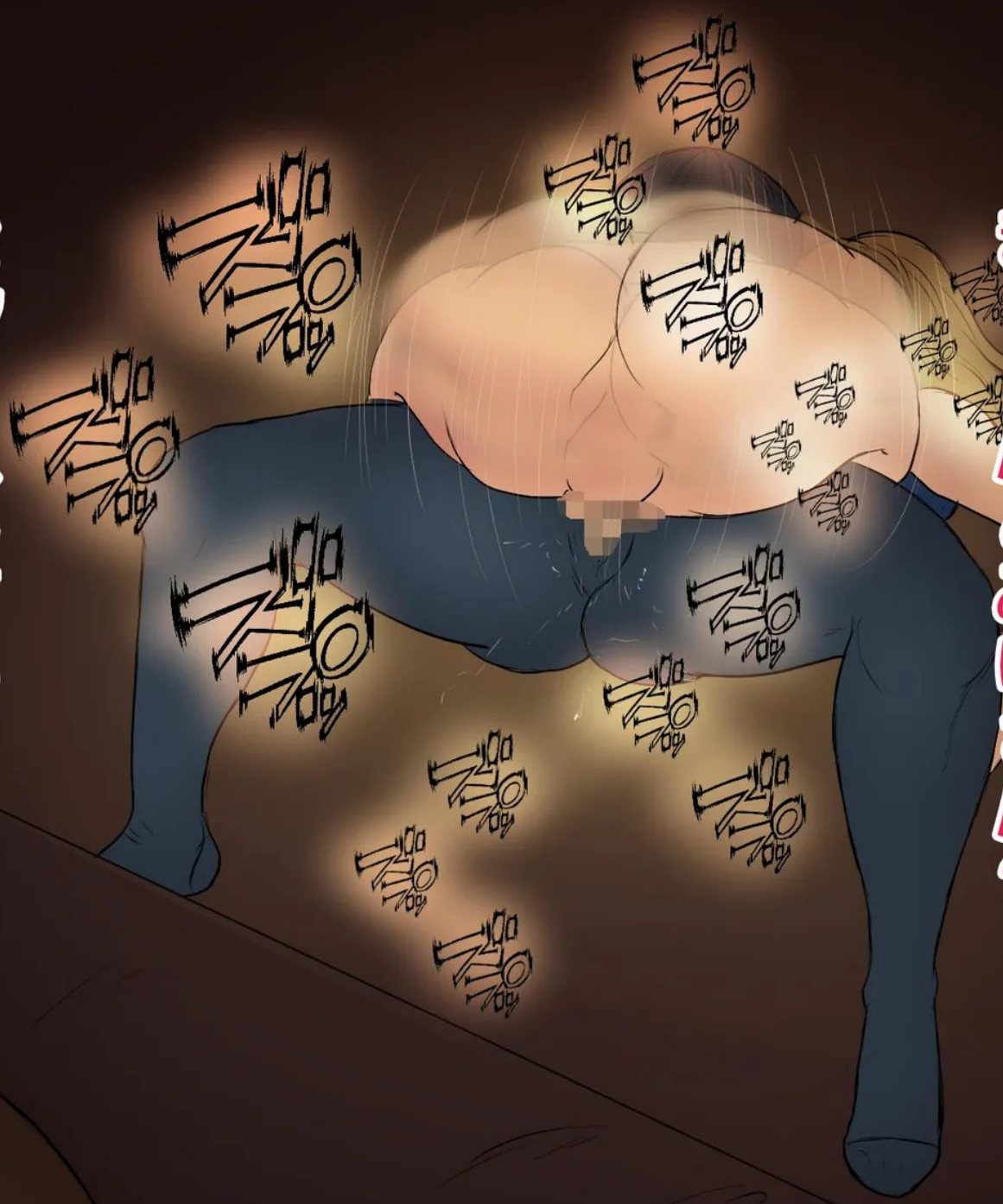
『ぶうーぶうー』



『いいえ全然
気持ちよくなんかないわ』

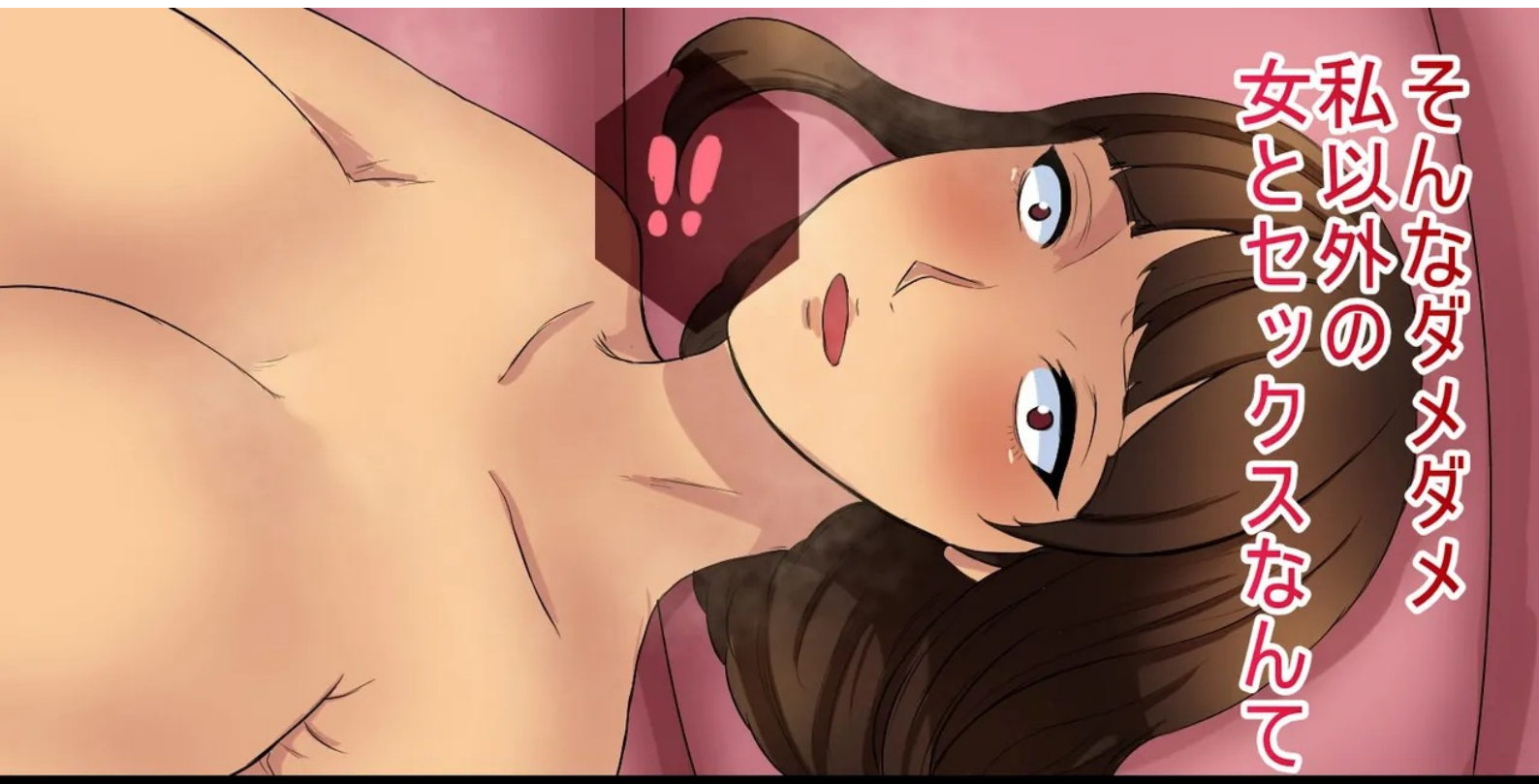
やっぱり思った通り
あの子のまー君のチンポ
じゃなければ
気持ちよくなんかないわ

なにこれ……？
まーくんとみゆさん？




セックスしてる……？

そんなダメダメ
私以外の
女とセックスなんて



いや……
見てられないわ……





なにこれ……さっきまで
何も感じなかったのに
気持ちよくなってる……
あんなに嫌なもの見たのに
私のまー君取られたのに感じちゃう」❤

『うおっ❤❤❤』

『イヤアアアアアとめてえ！』

『とめねえよ！』

ほんとには中に出したいとほろだけど

お互いのママに申出しは

しない約束だから

ケツにぶっかけるぞ！』

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズ

ズッ

ズッ

ズッ

人に取りられて実感する……
わたしにはこの子しかない
だれにも取られたくないわ！

キュン

ズク

キュン

ズク

『まど君ママもうイクな！』



この目を境に
まー君との日々はさらに濃密になり

スッ
スッ
スッ
スッ
スッ
スッ
スッ
スッ
スッ
スッ

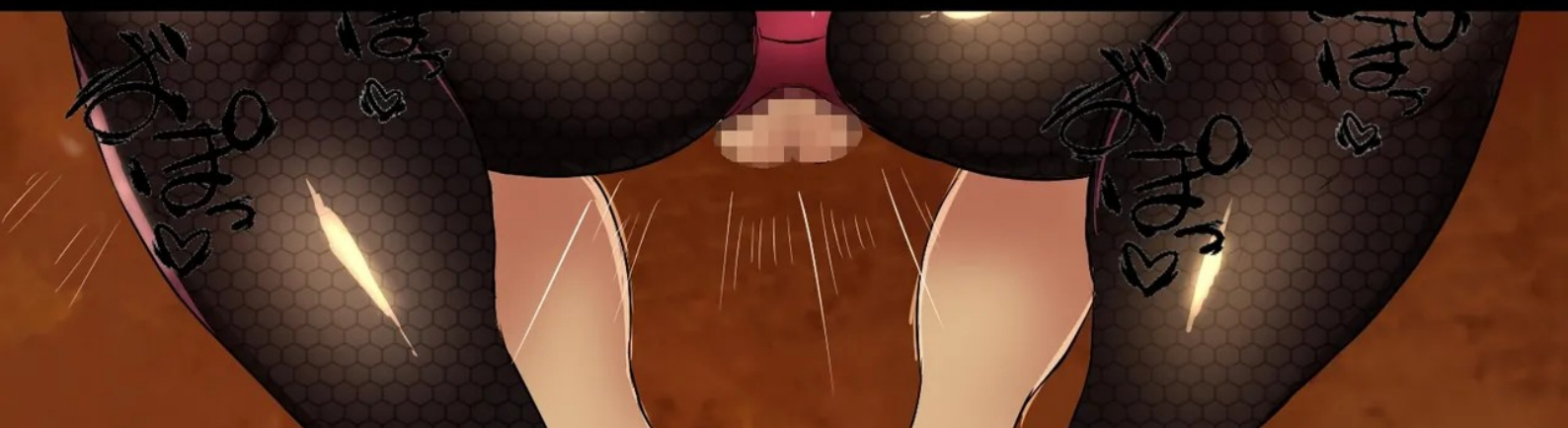
ビビ

ビビ



わたしはまー君との
新しい命を授かりました♡





『課長産休だってさ』

『まじかよ！結婚してたんだ…』



おしまい





かっ

かっ

かっ

かっ

かっ

かっ

かっ

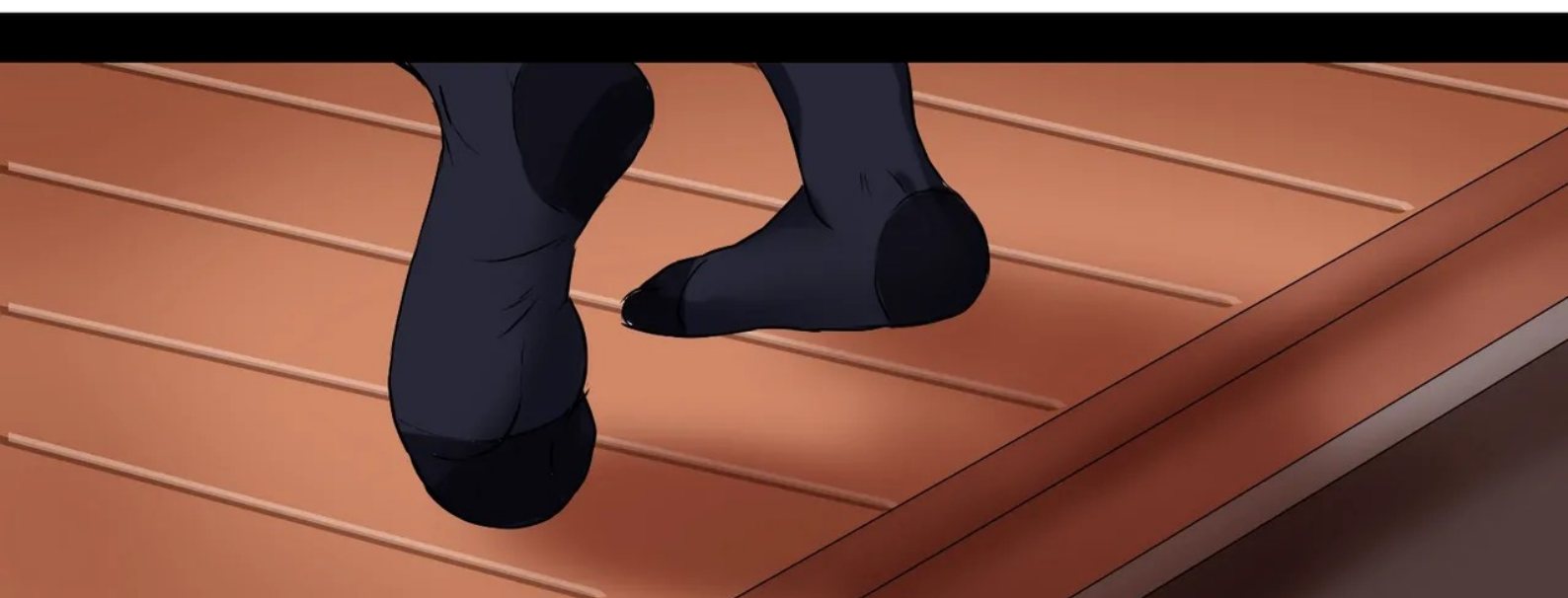


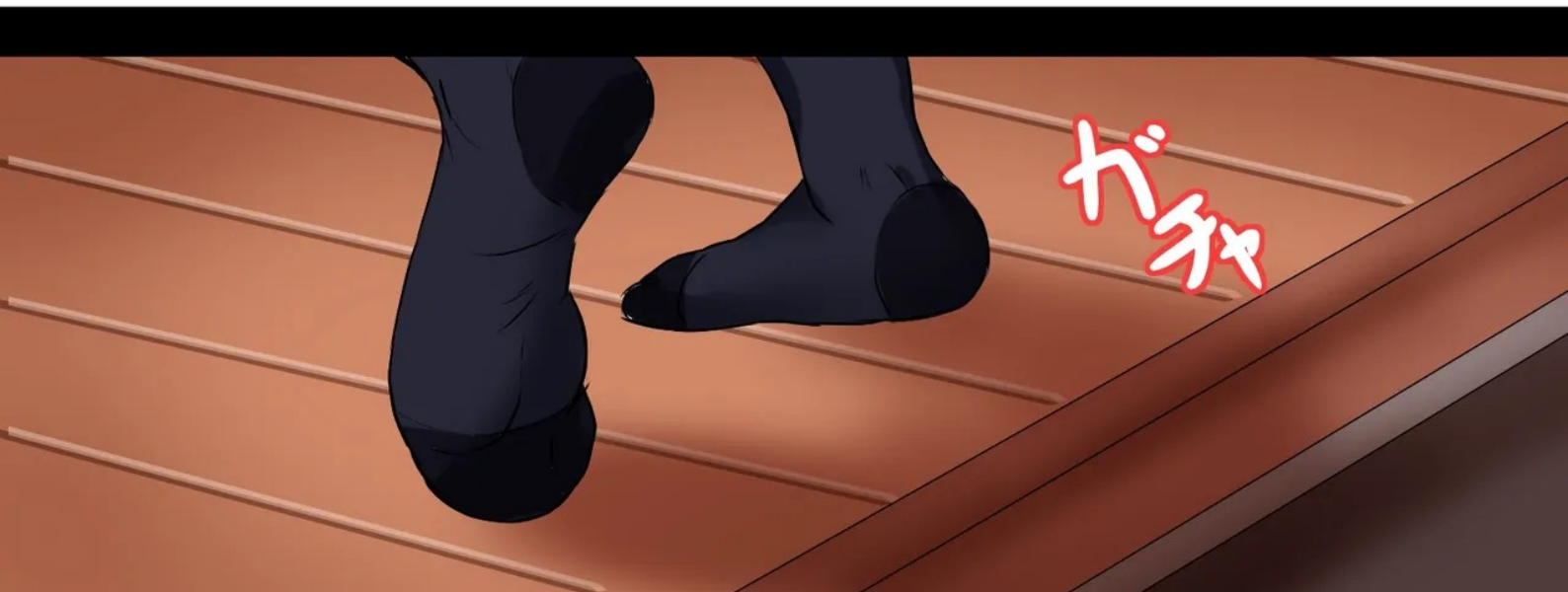


어...

















キッ

キッ

























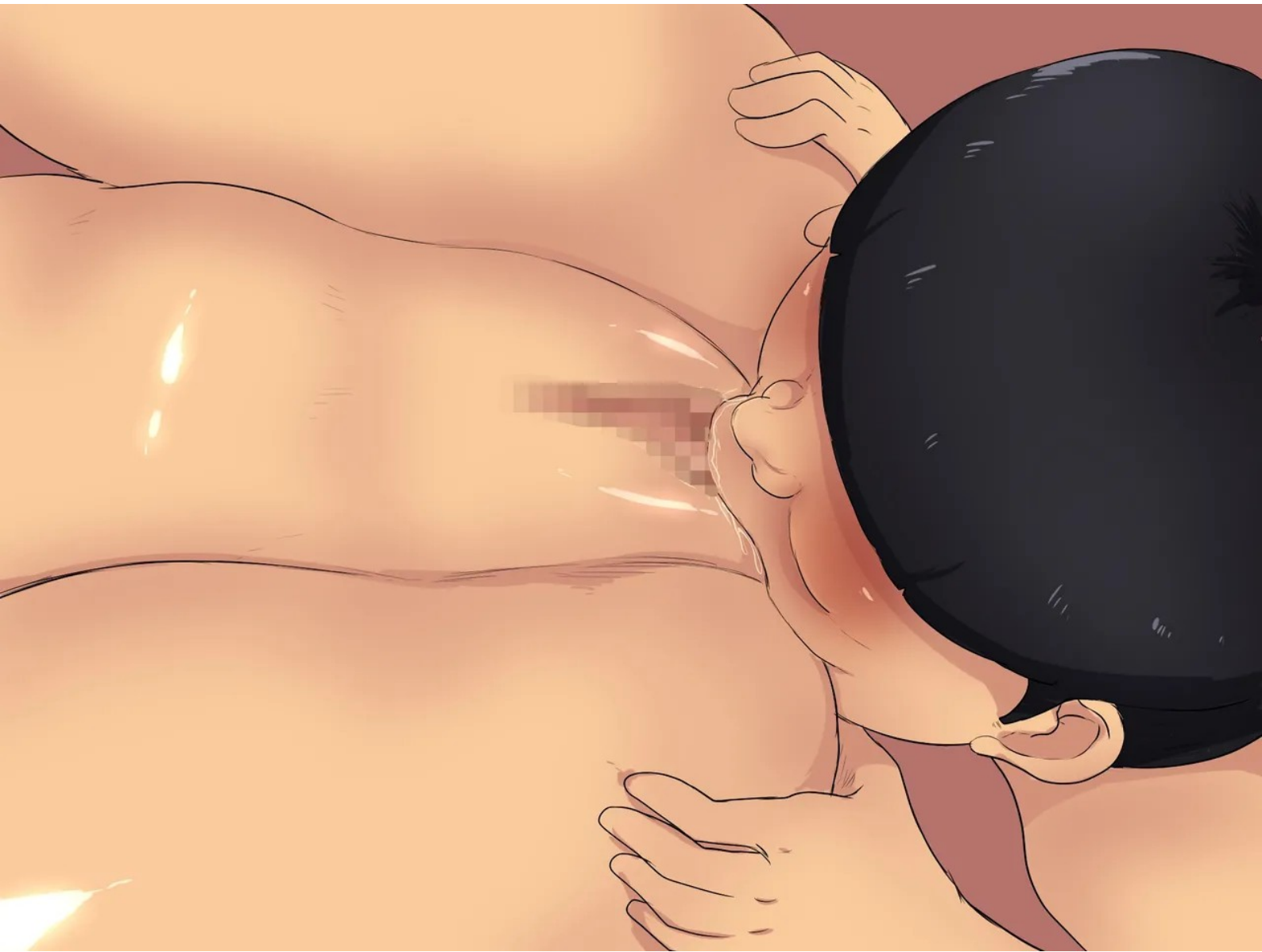


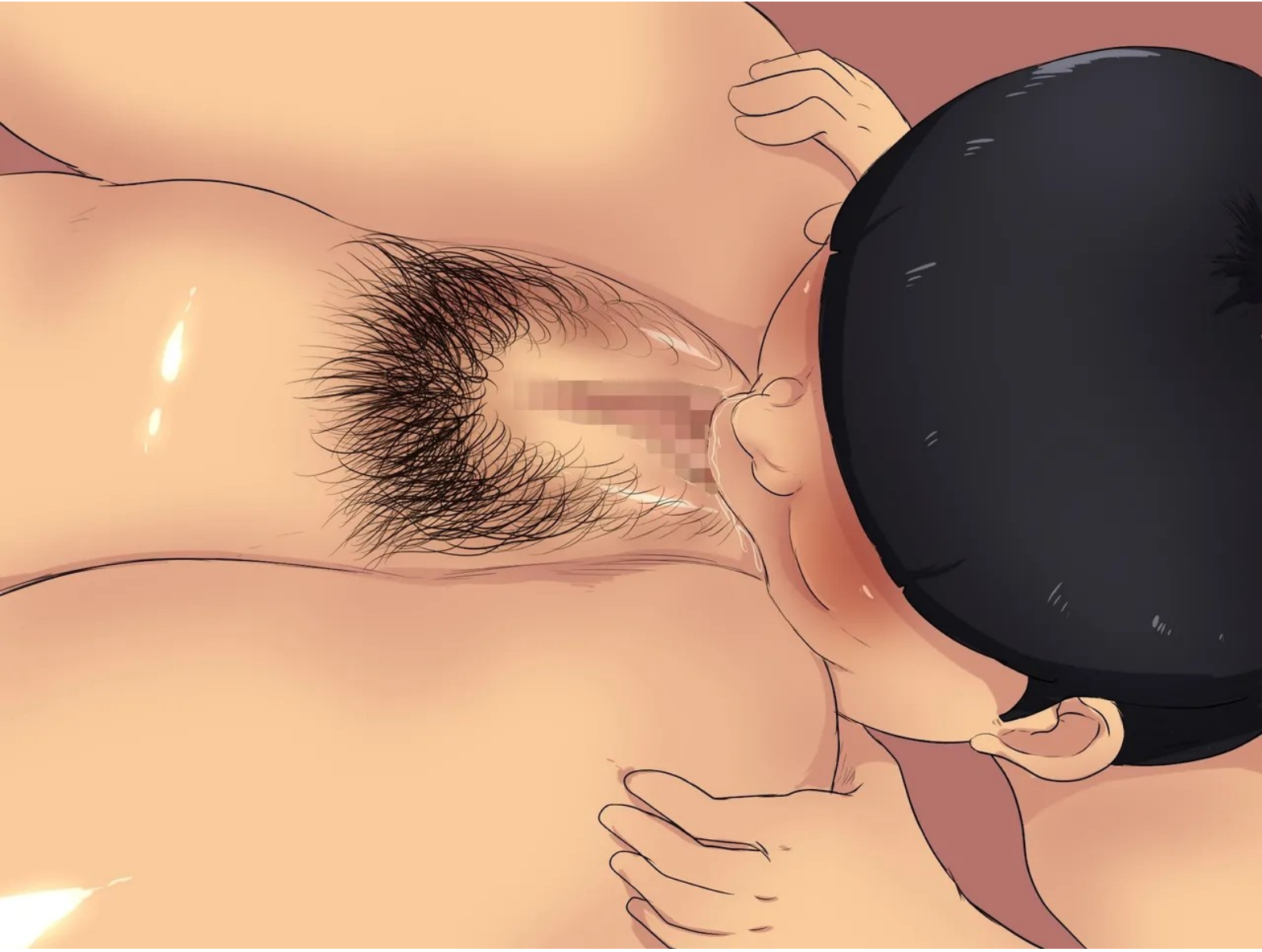


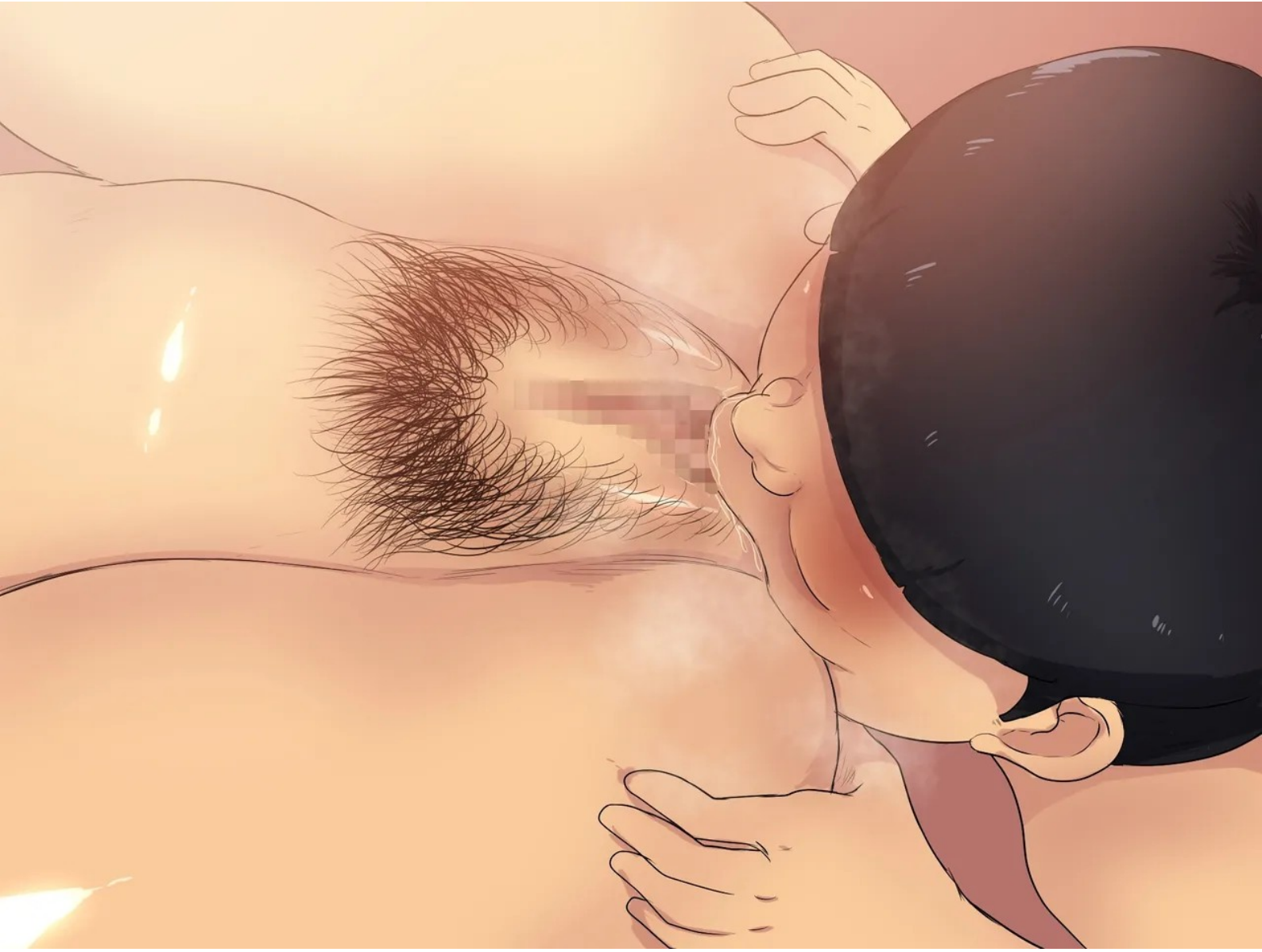




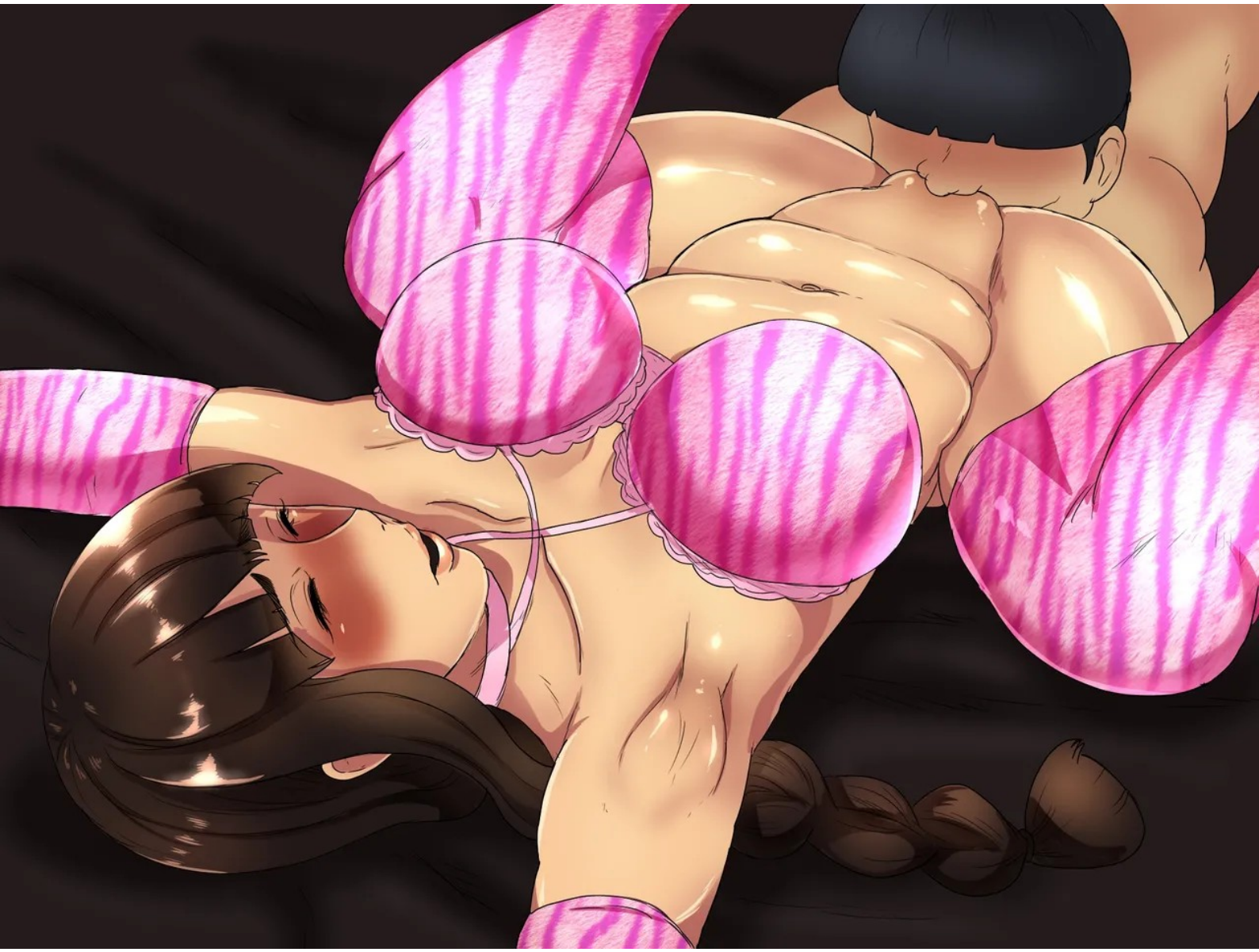


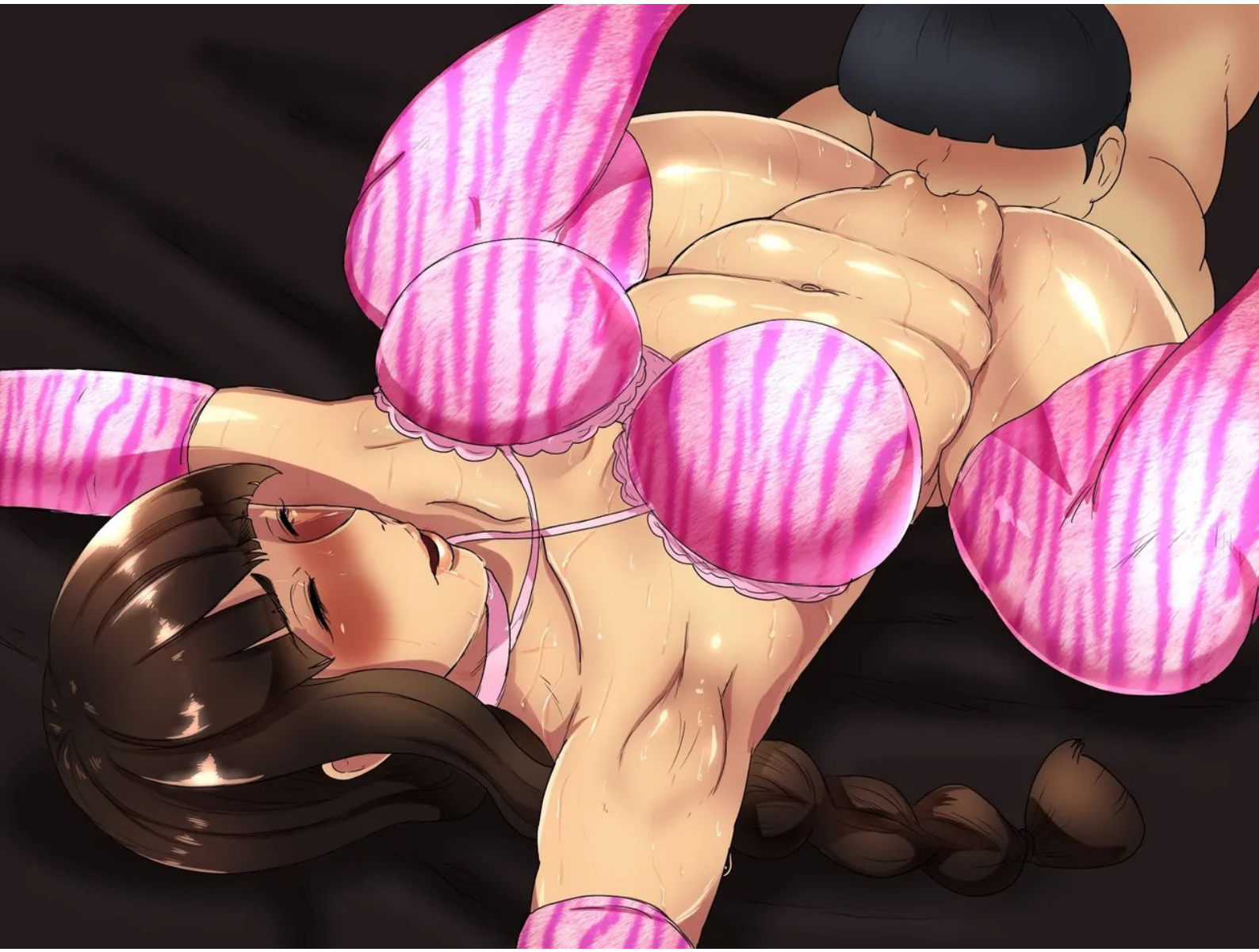


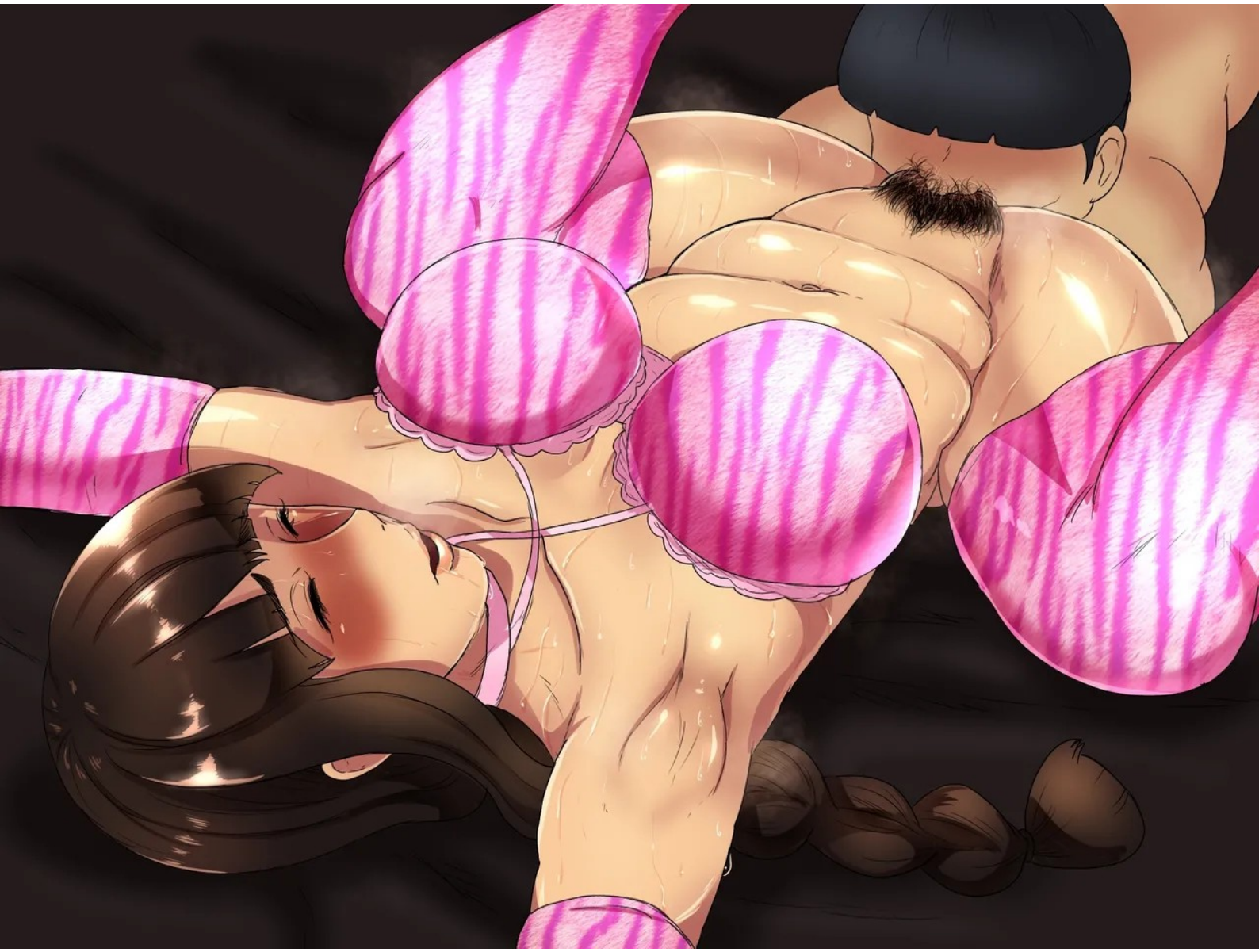


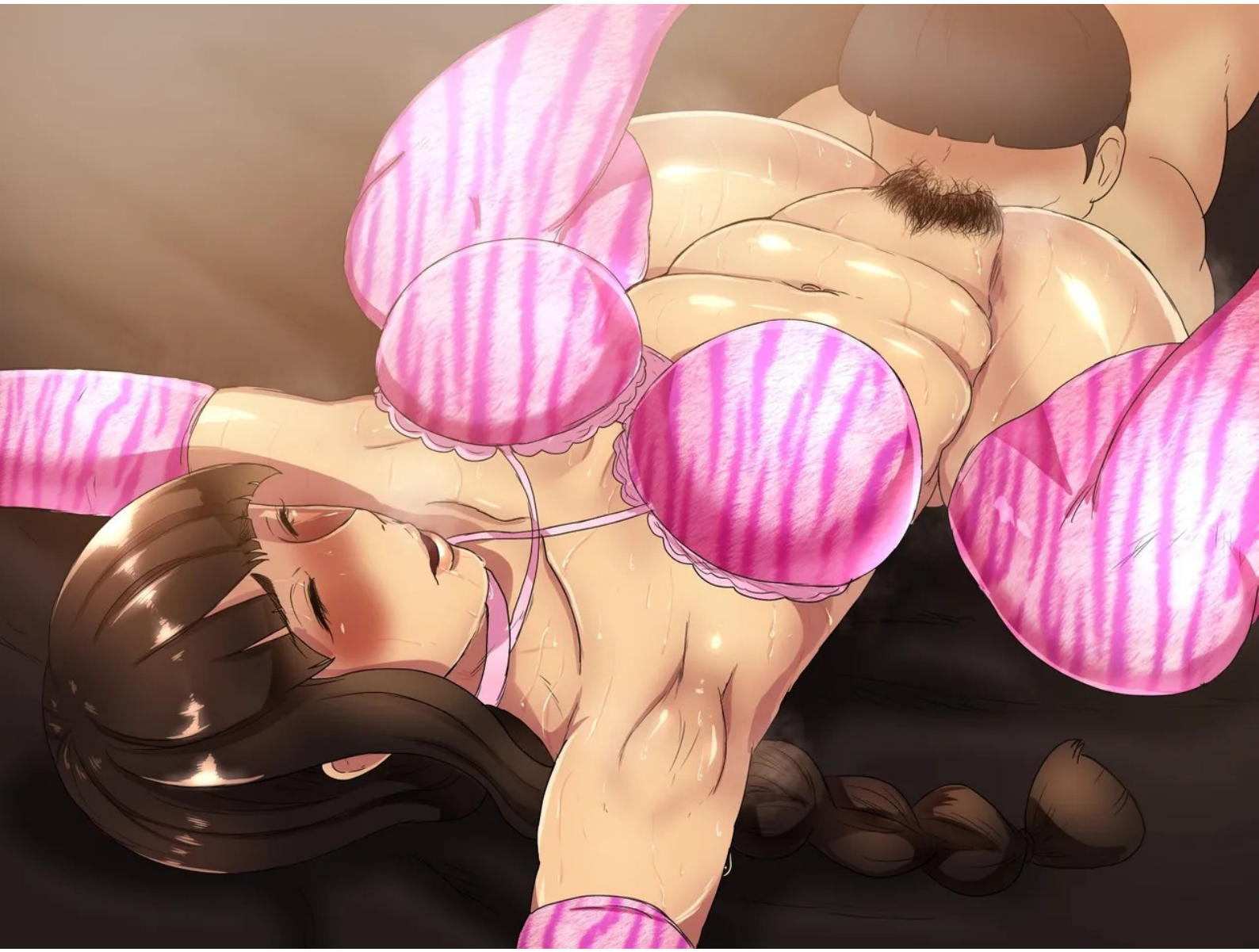


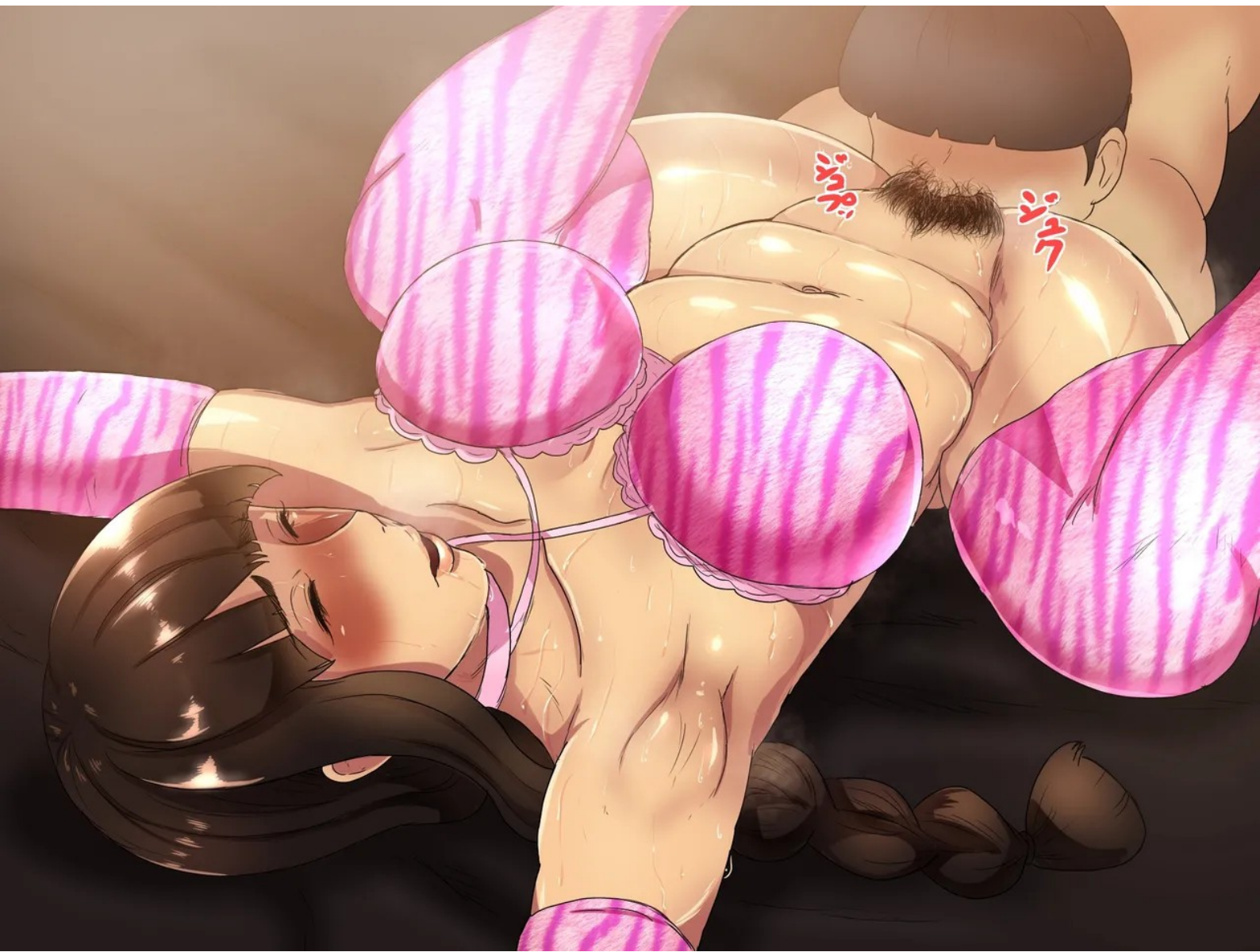


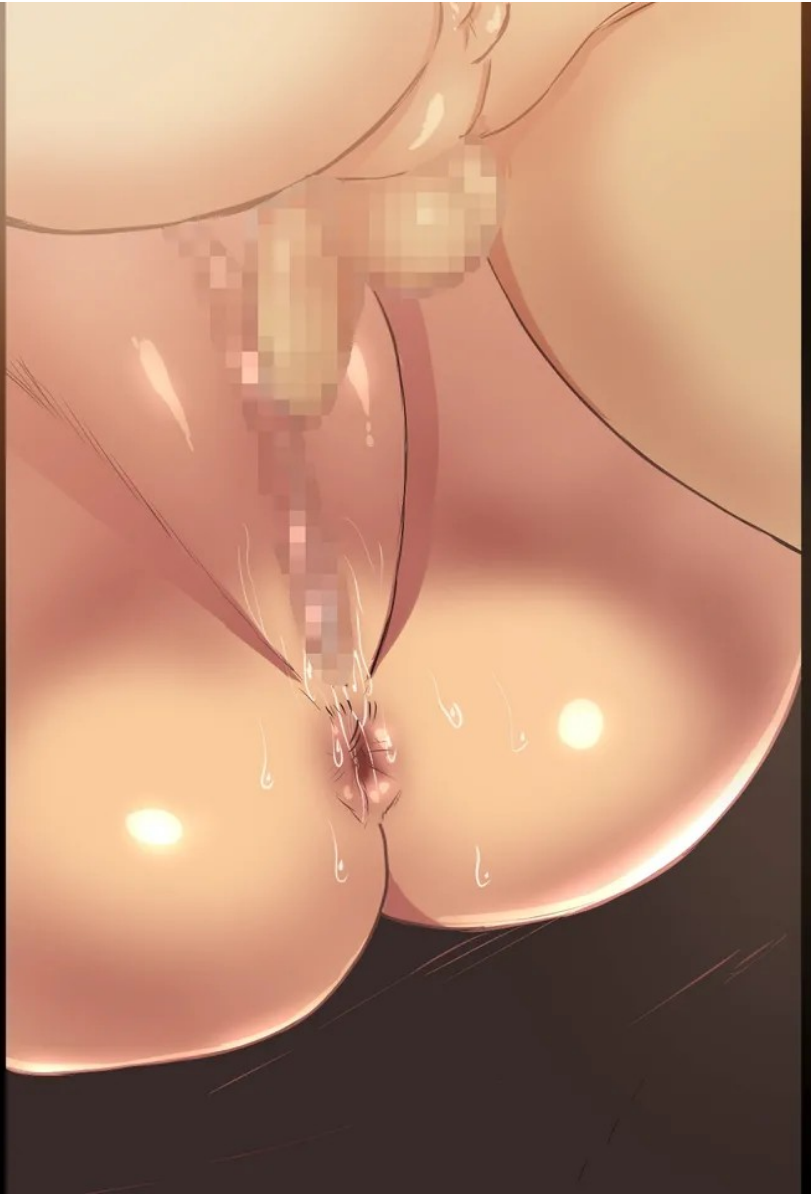


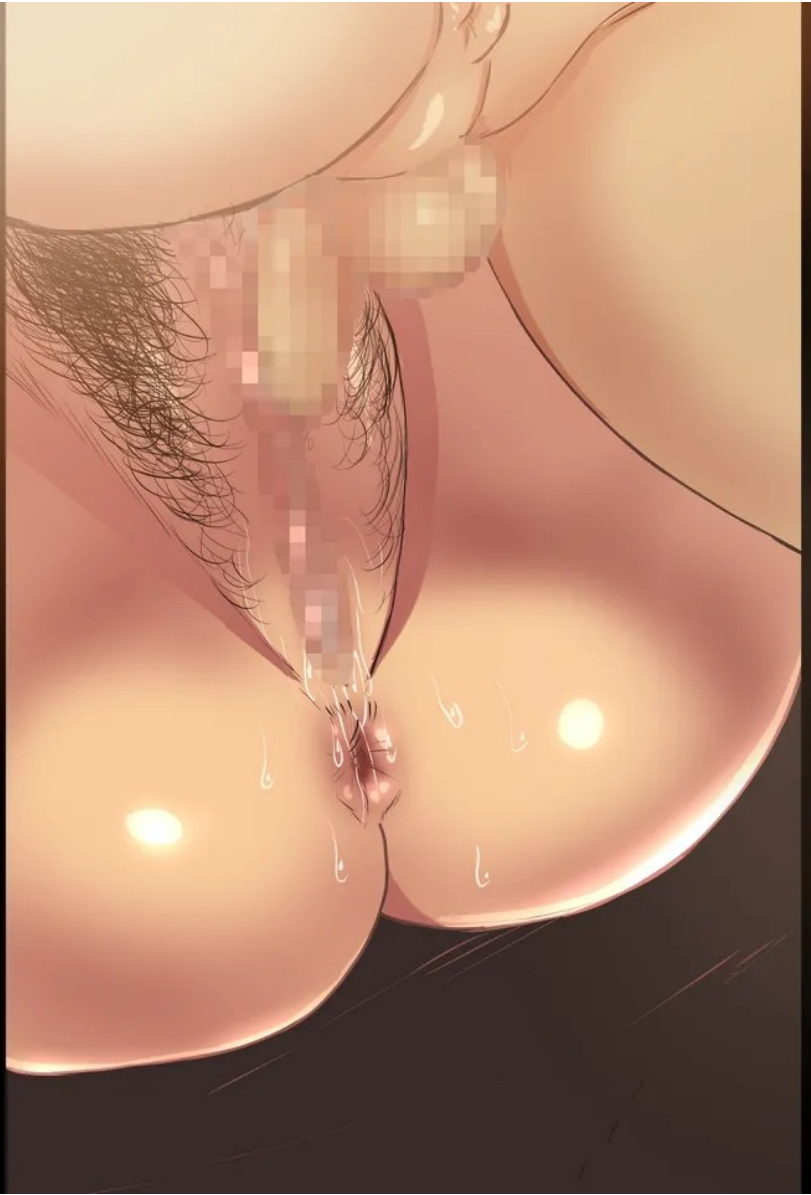










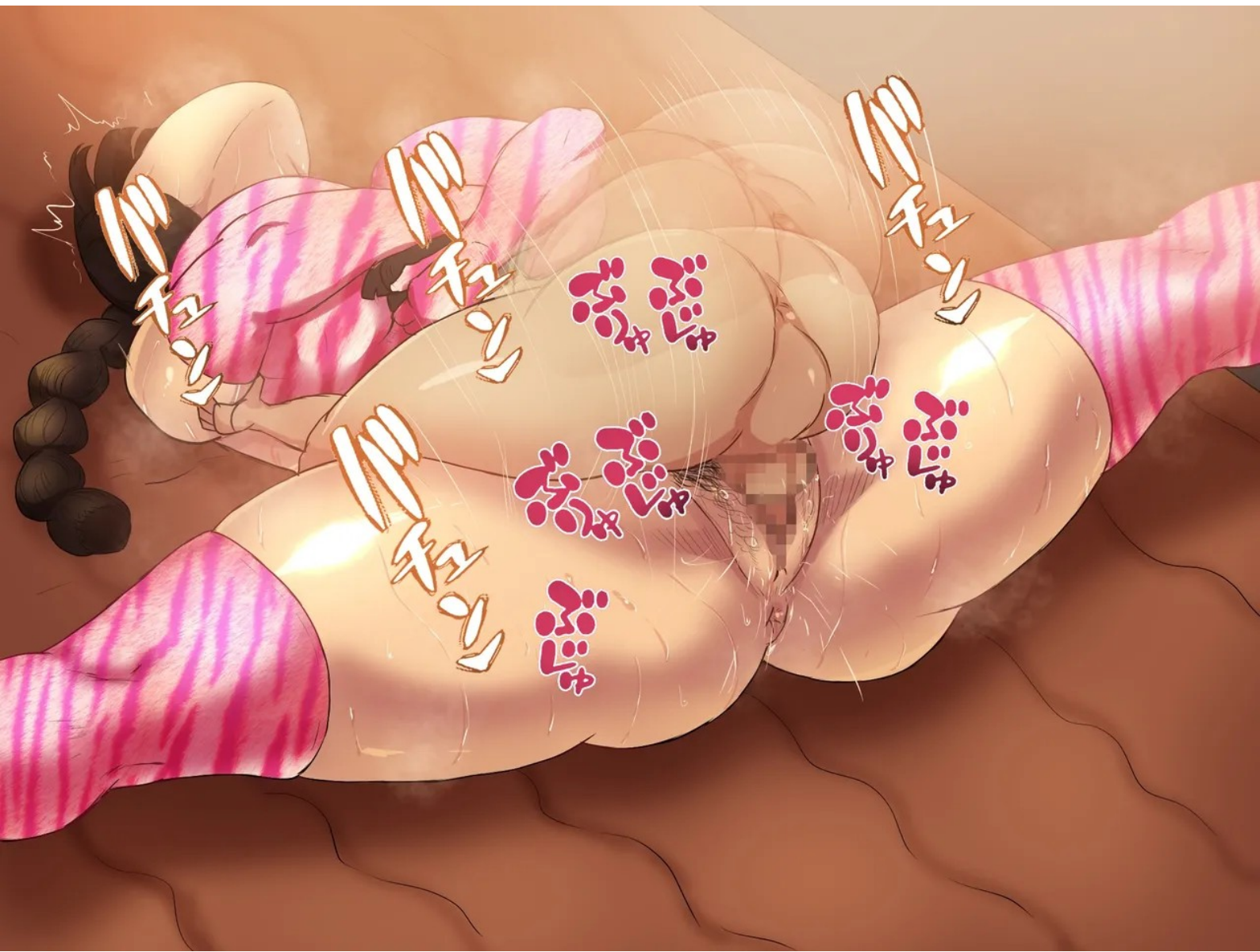


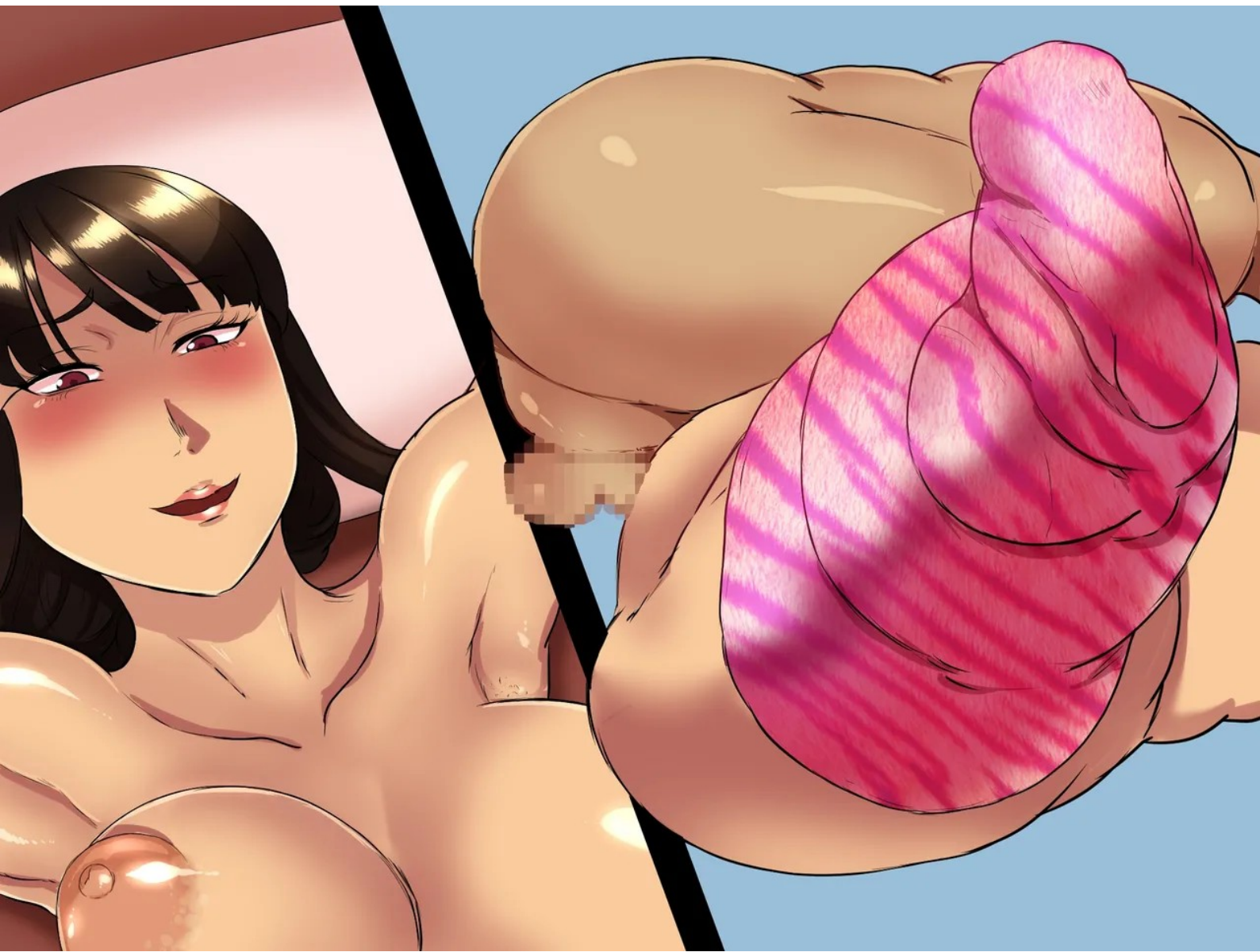


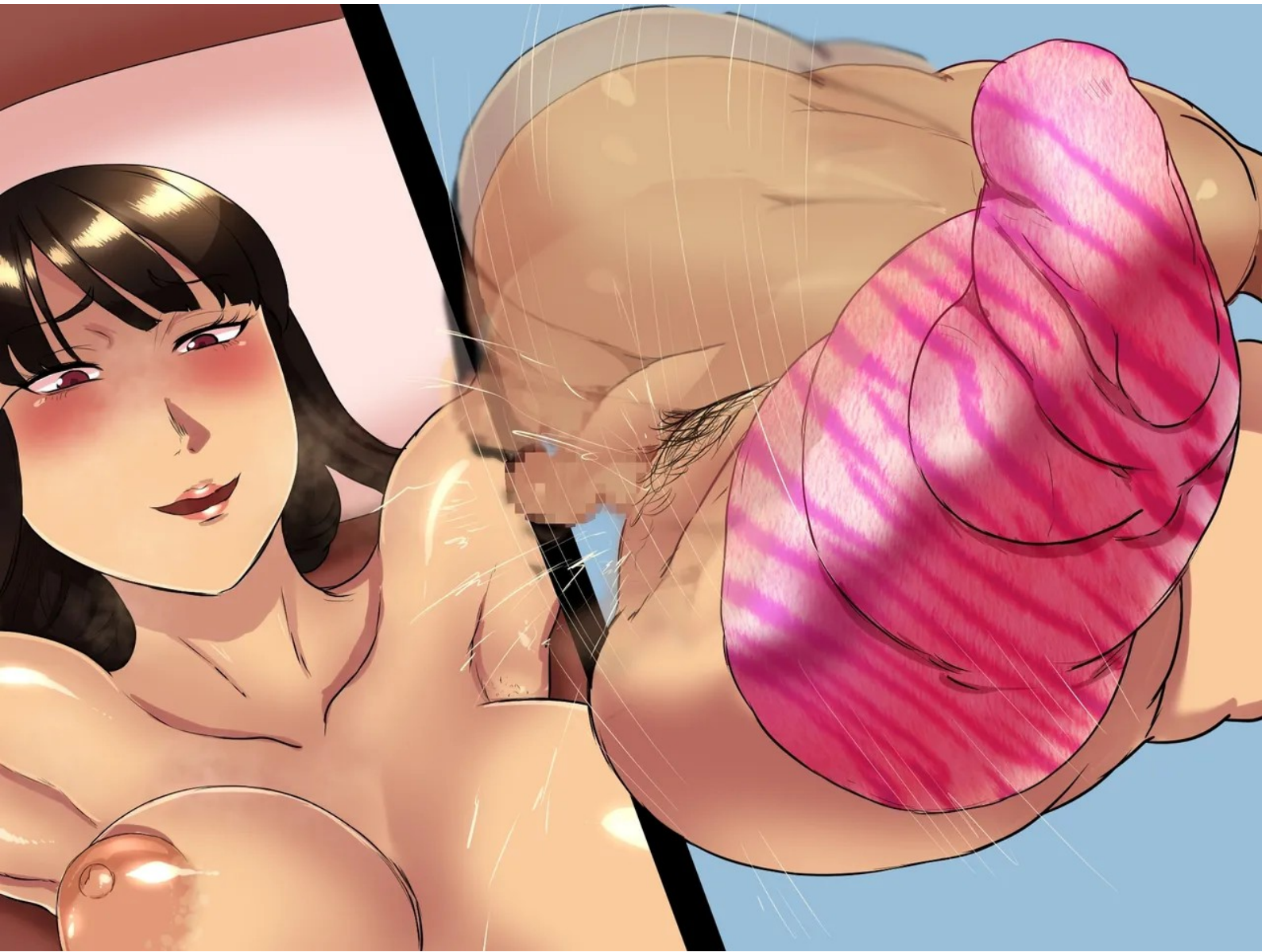


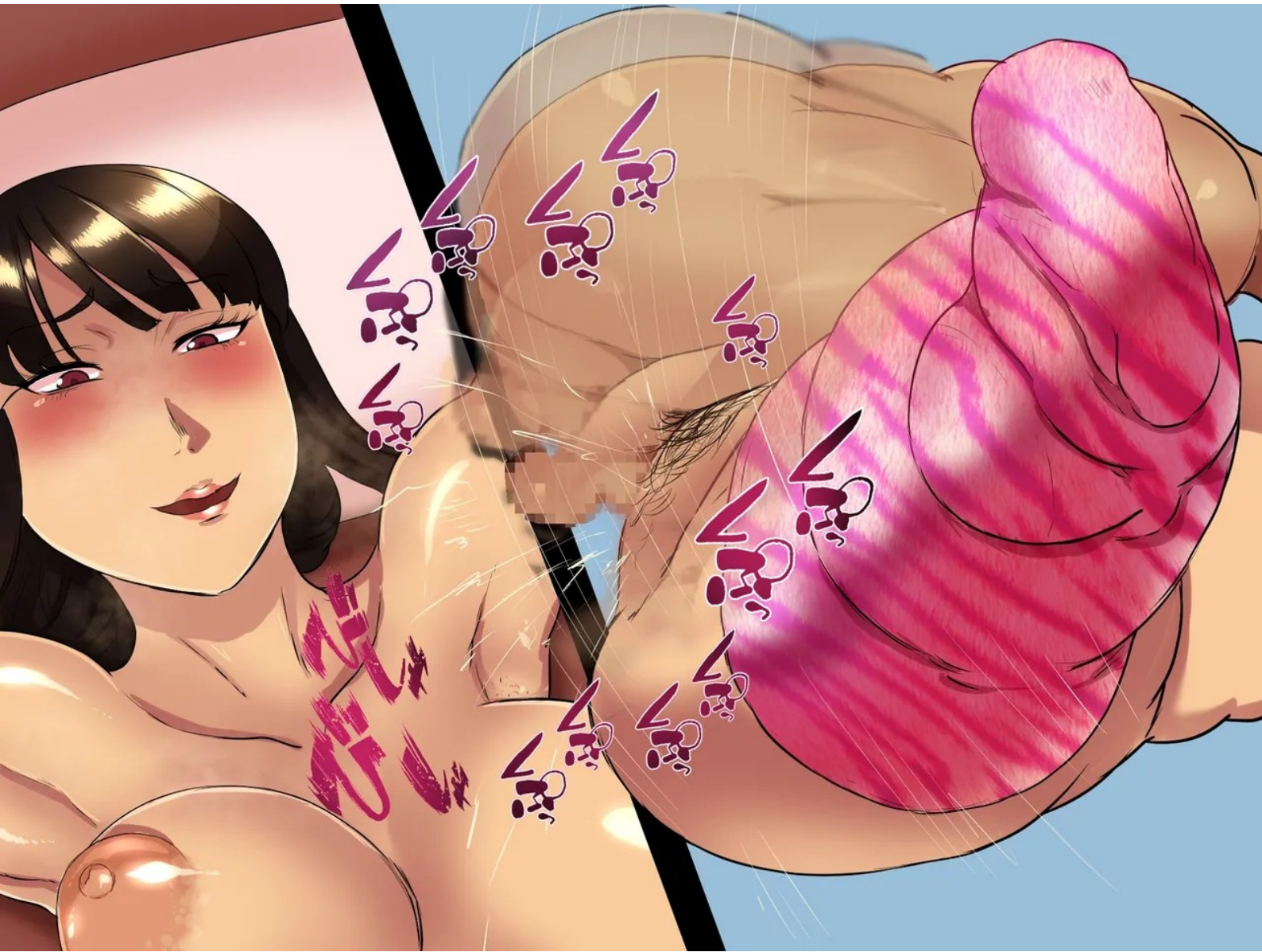










































おど

おど





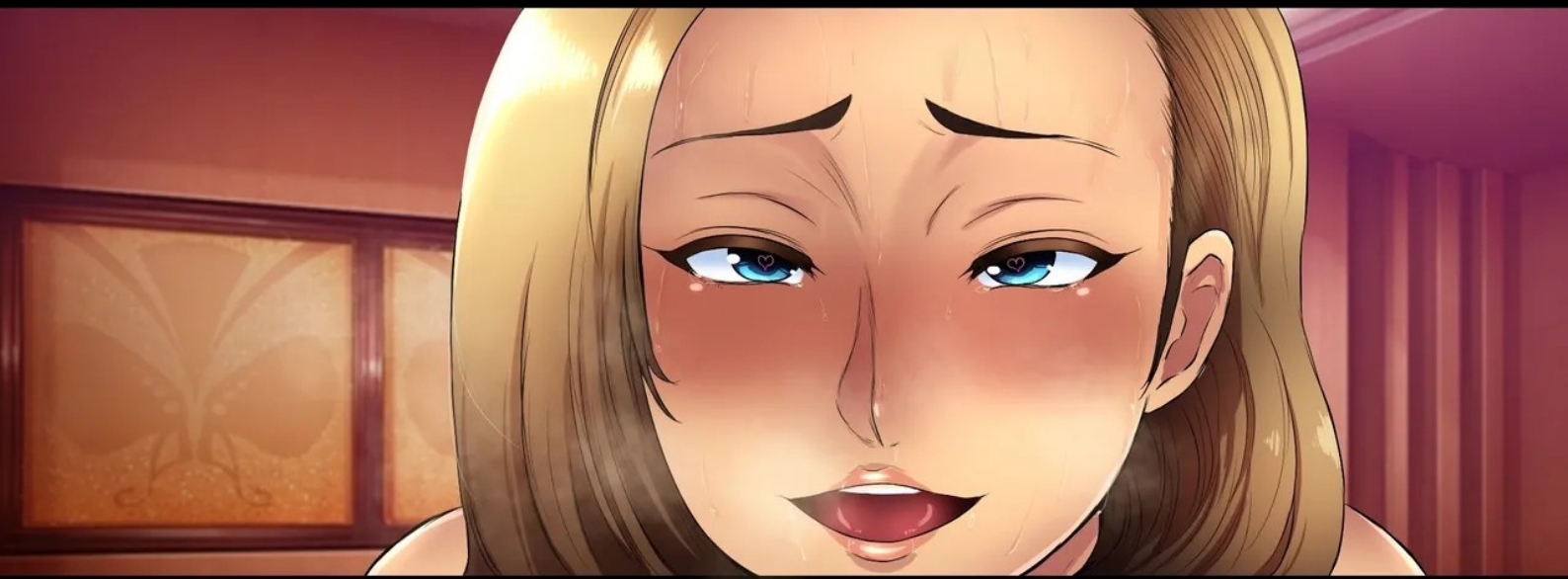






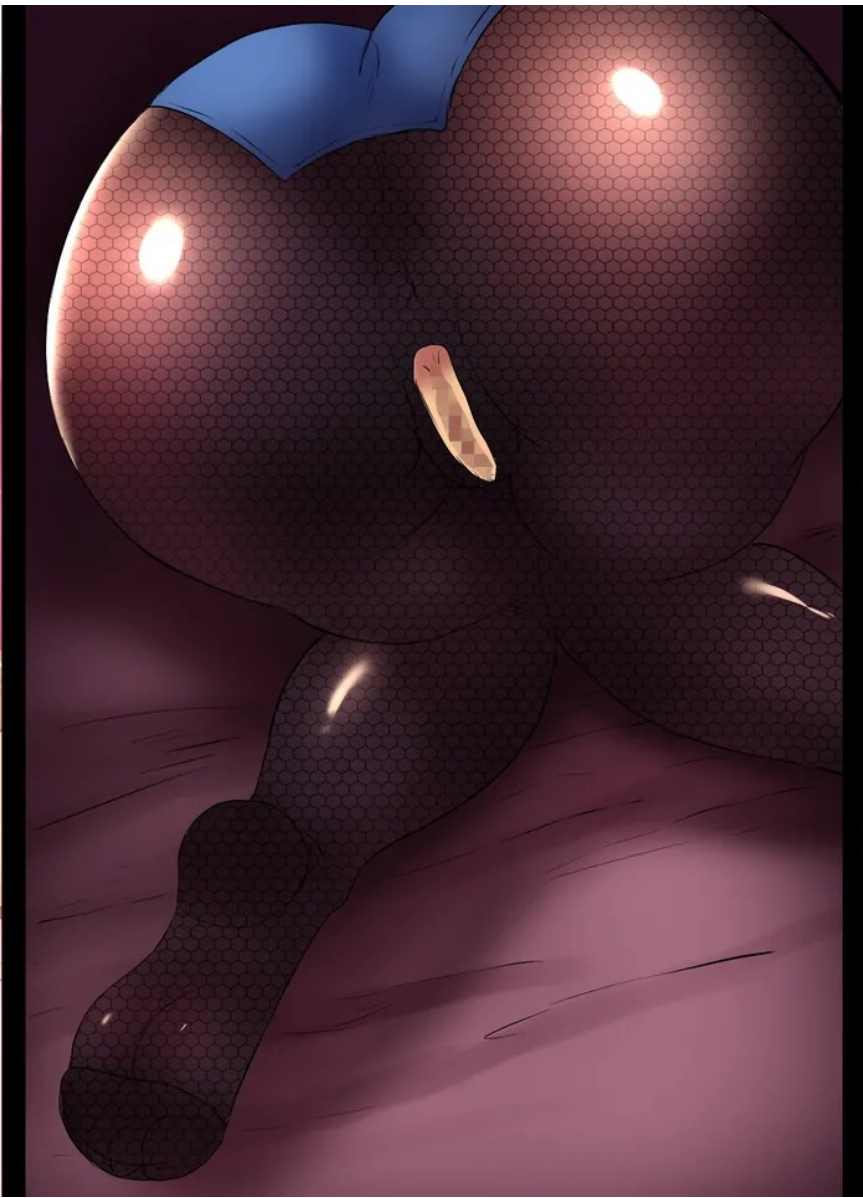


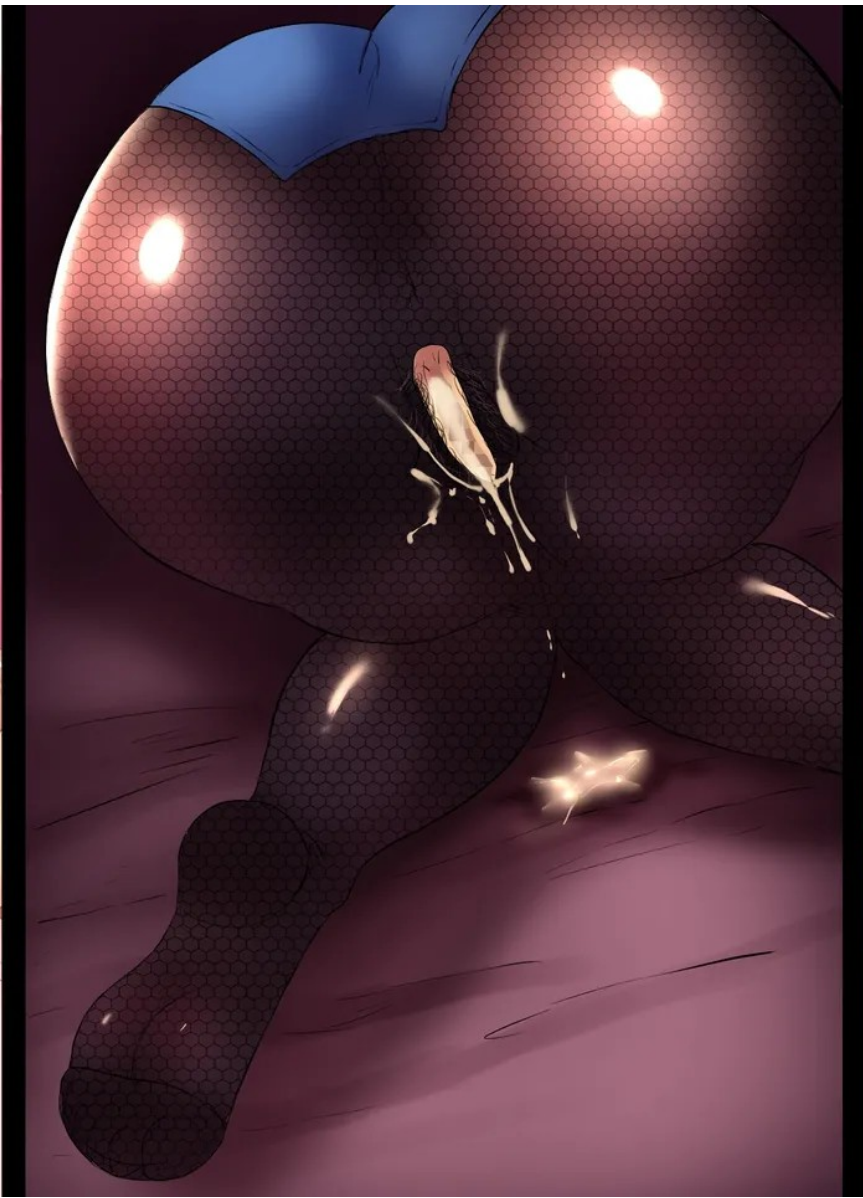


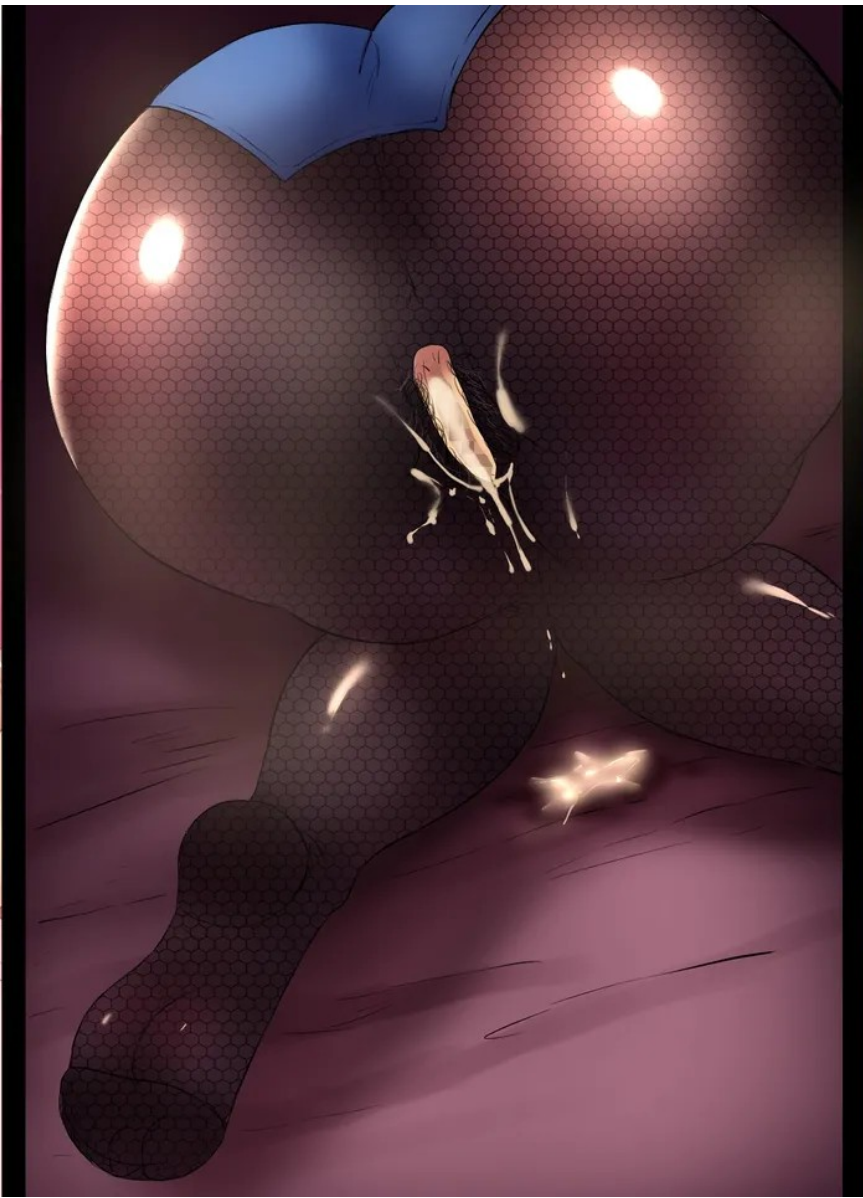


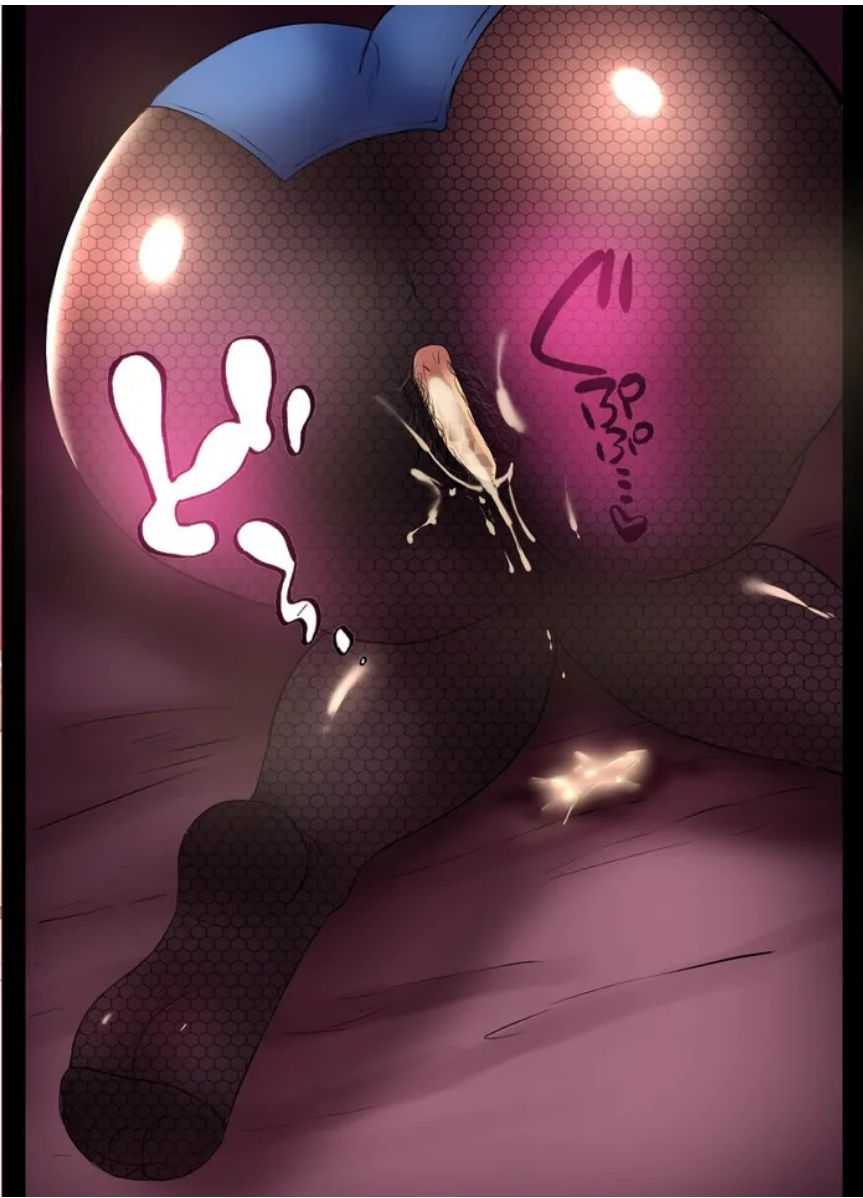


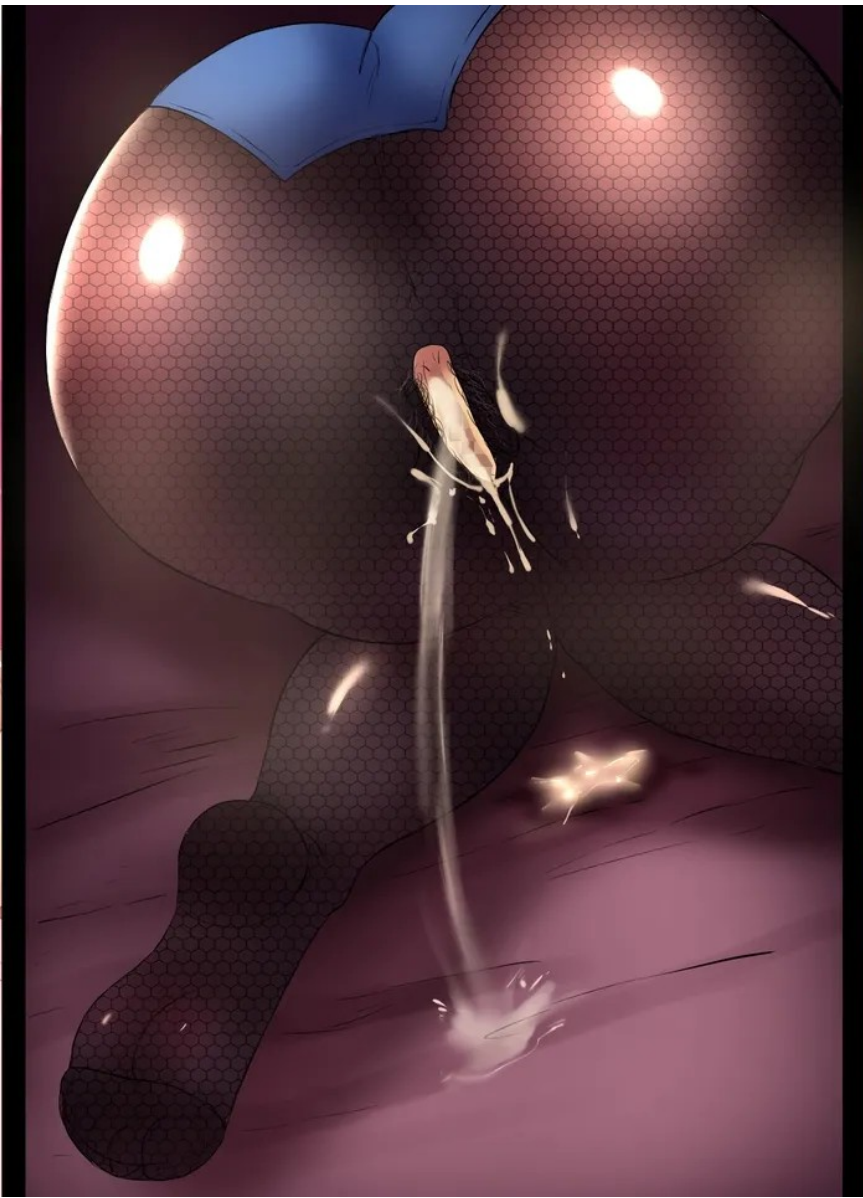




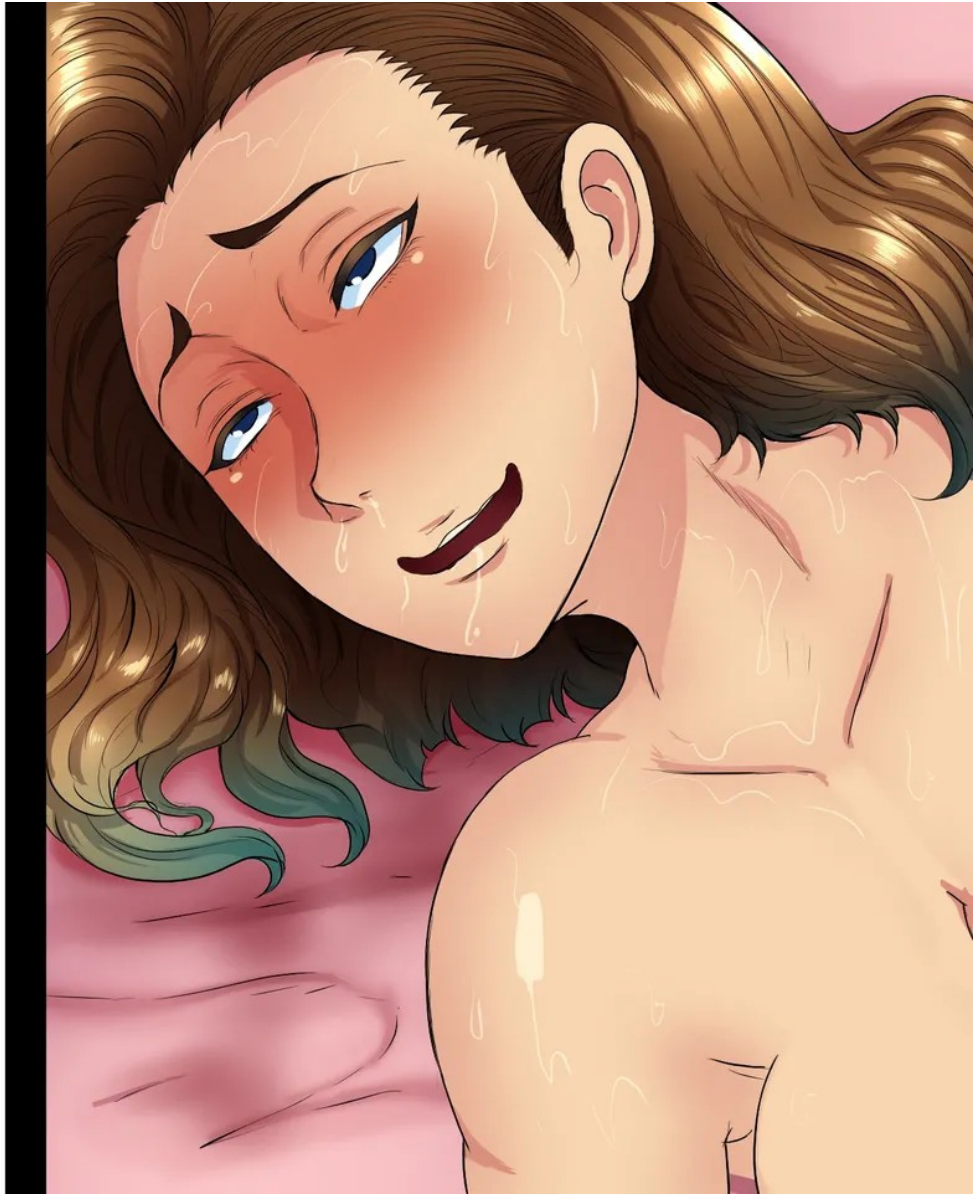
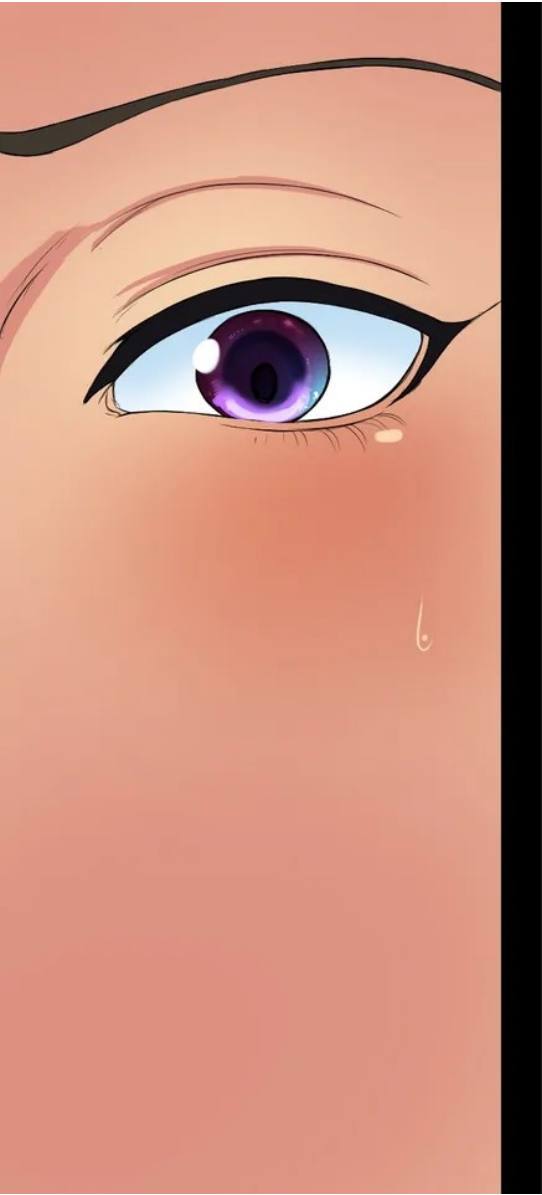


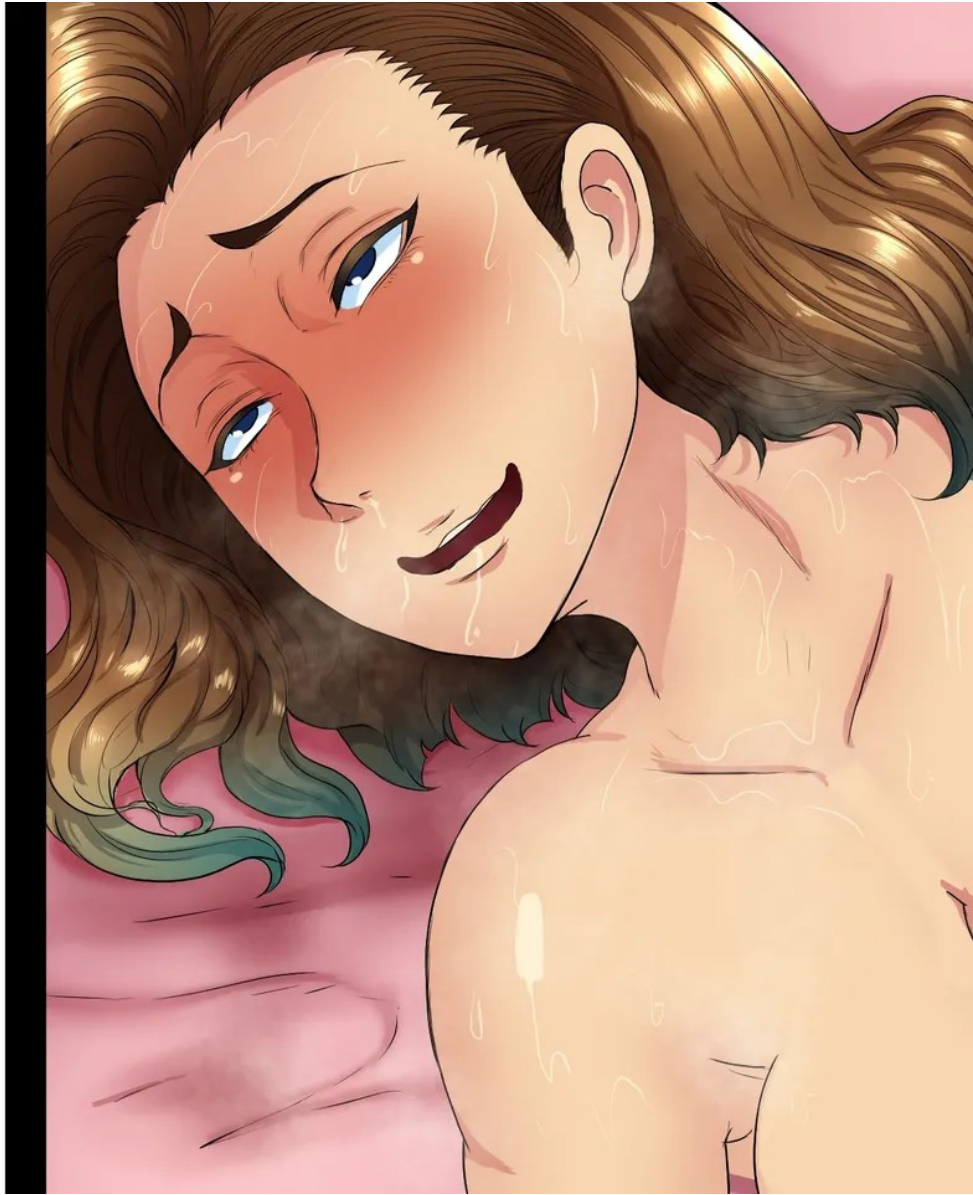
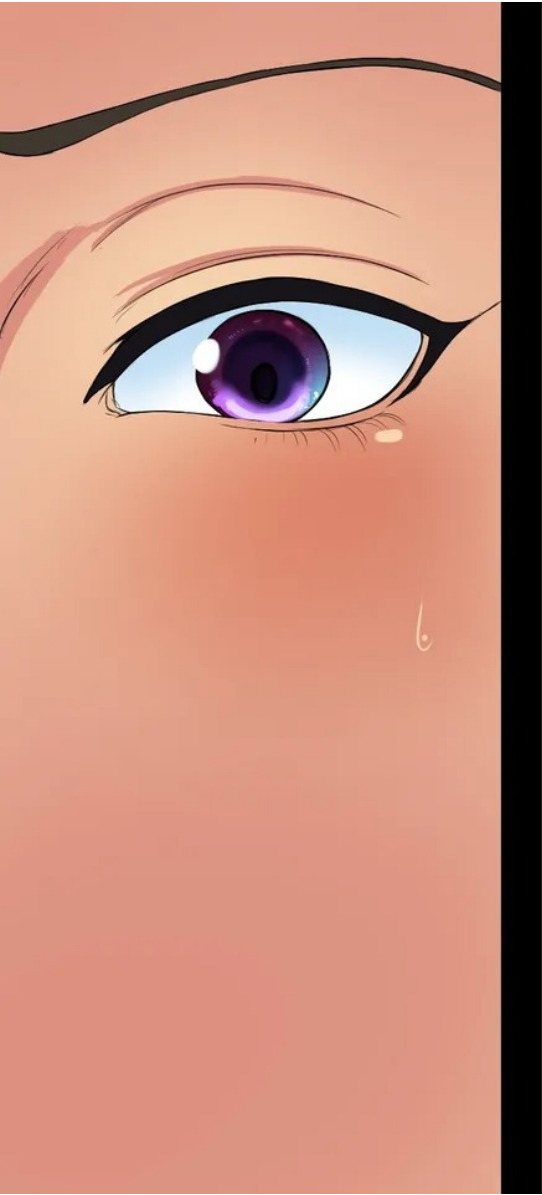










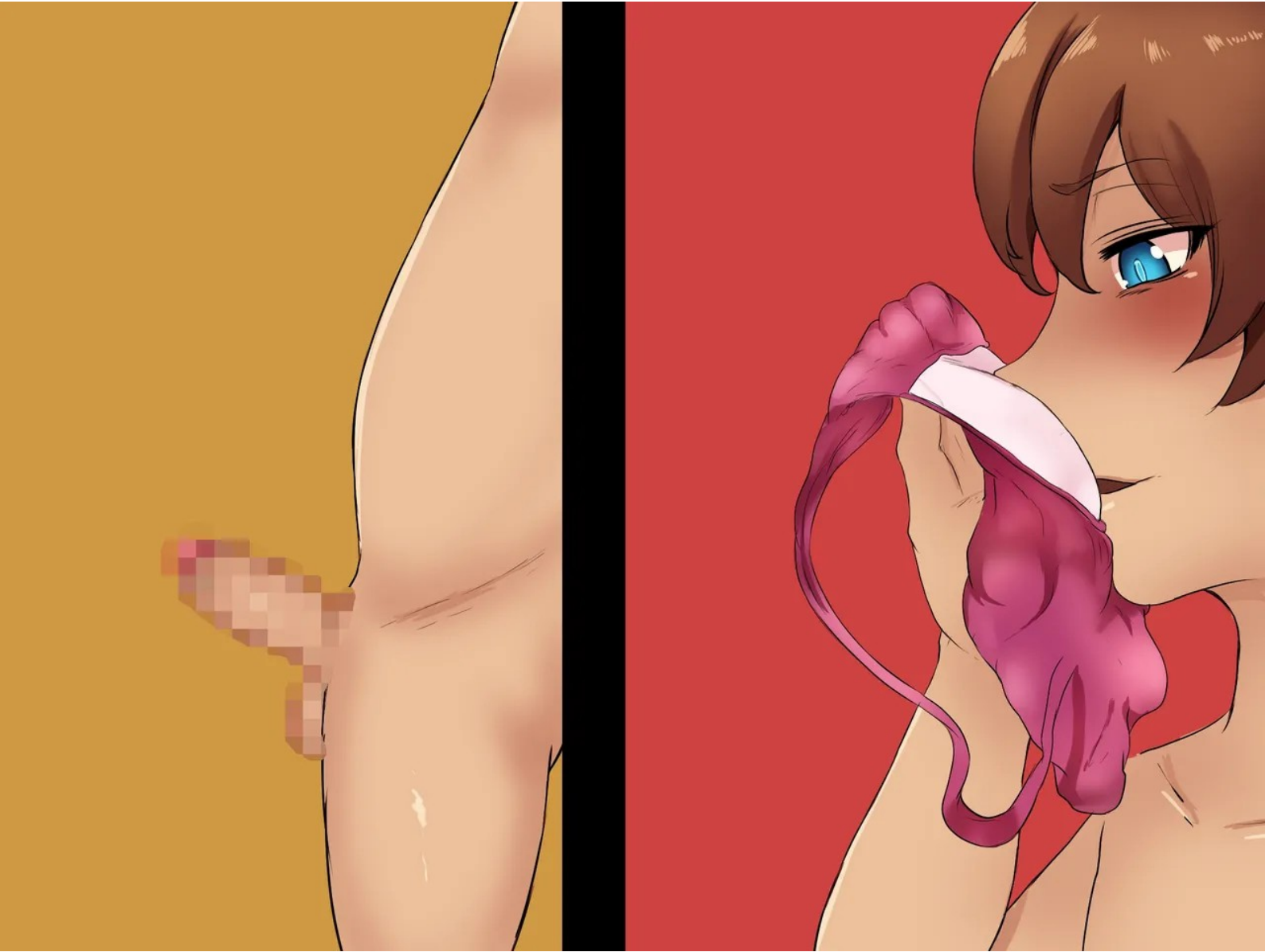








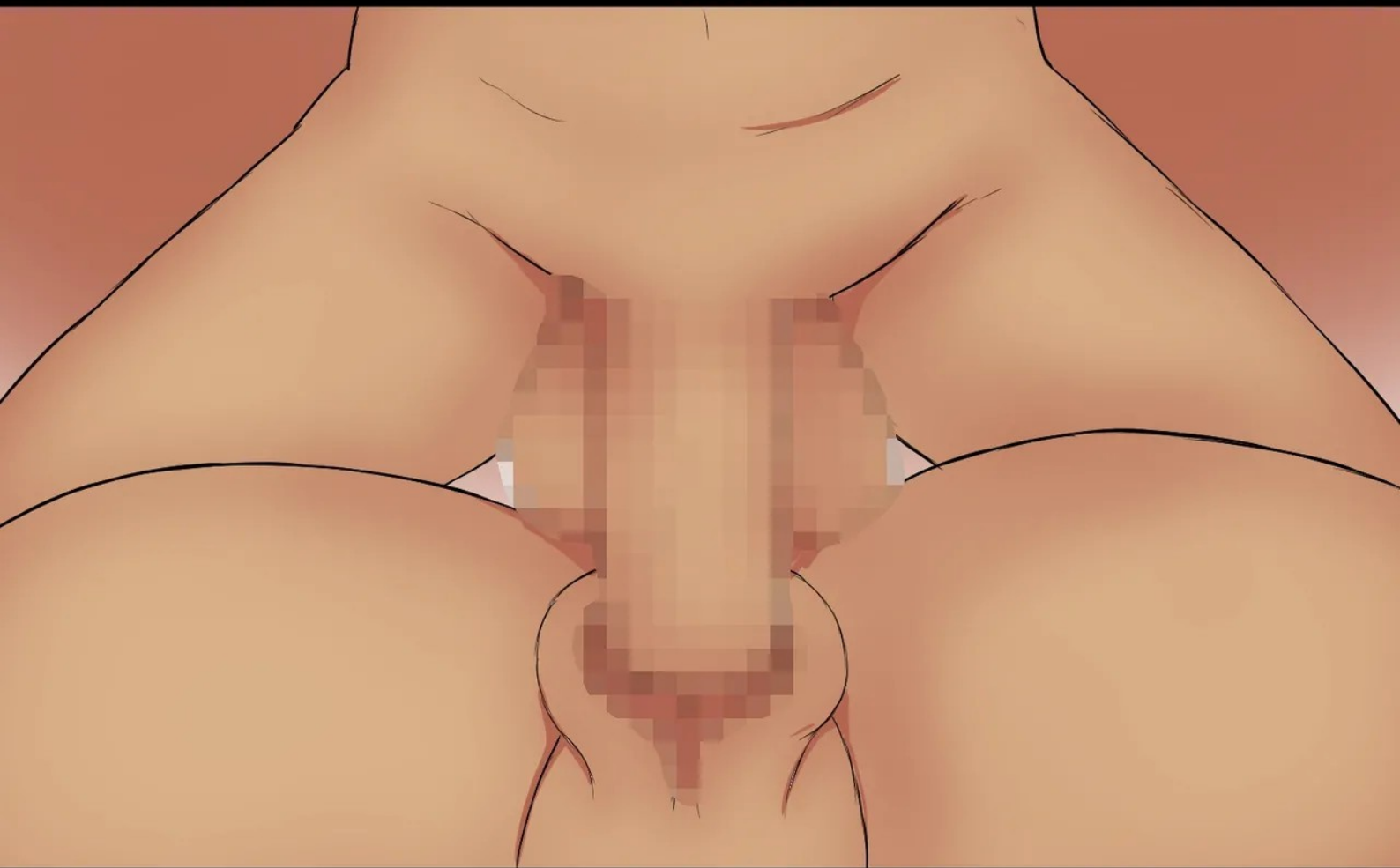
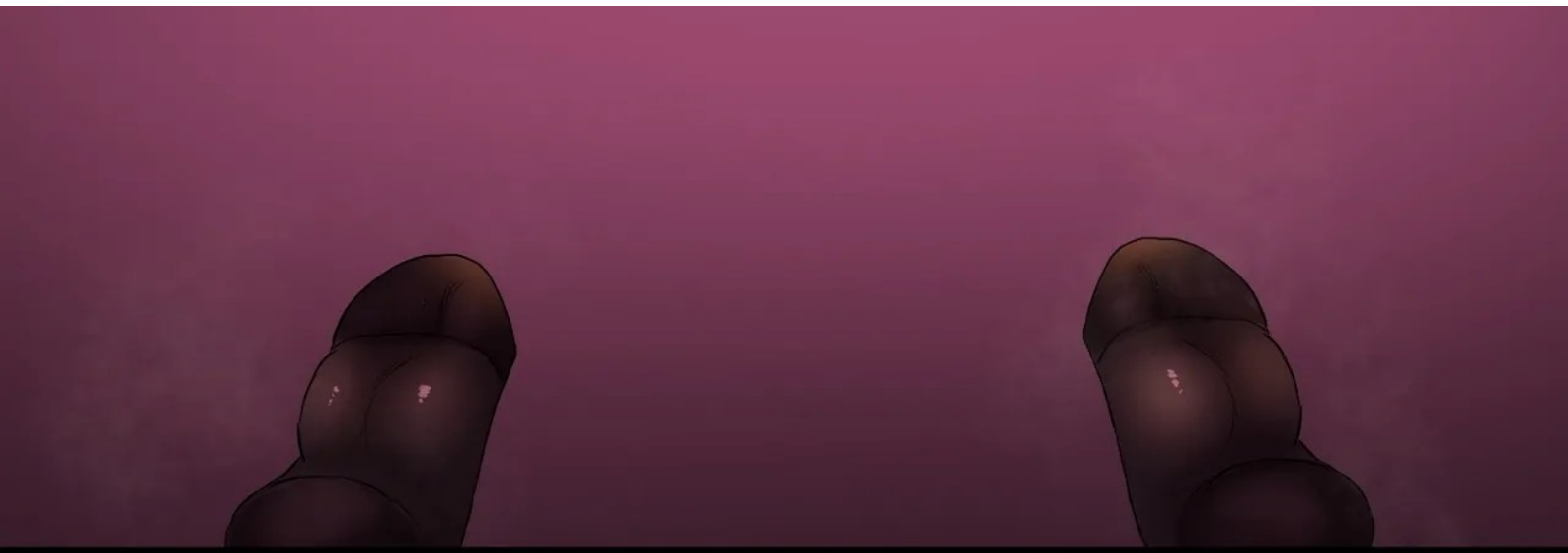


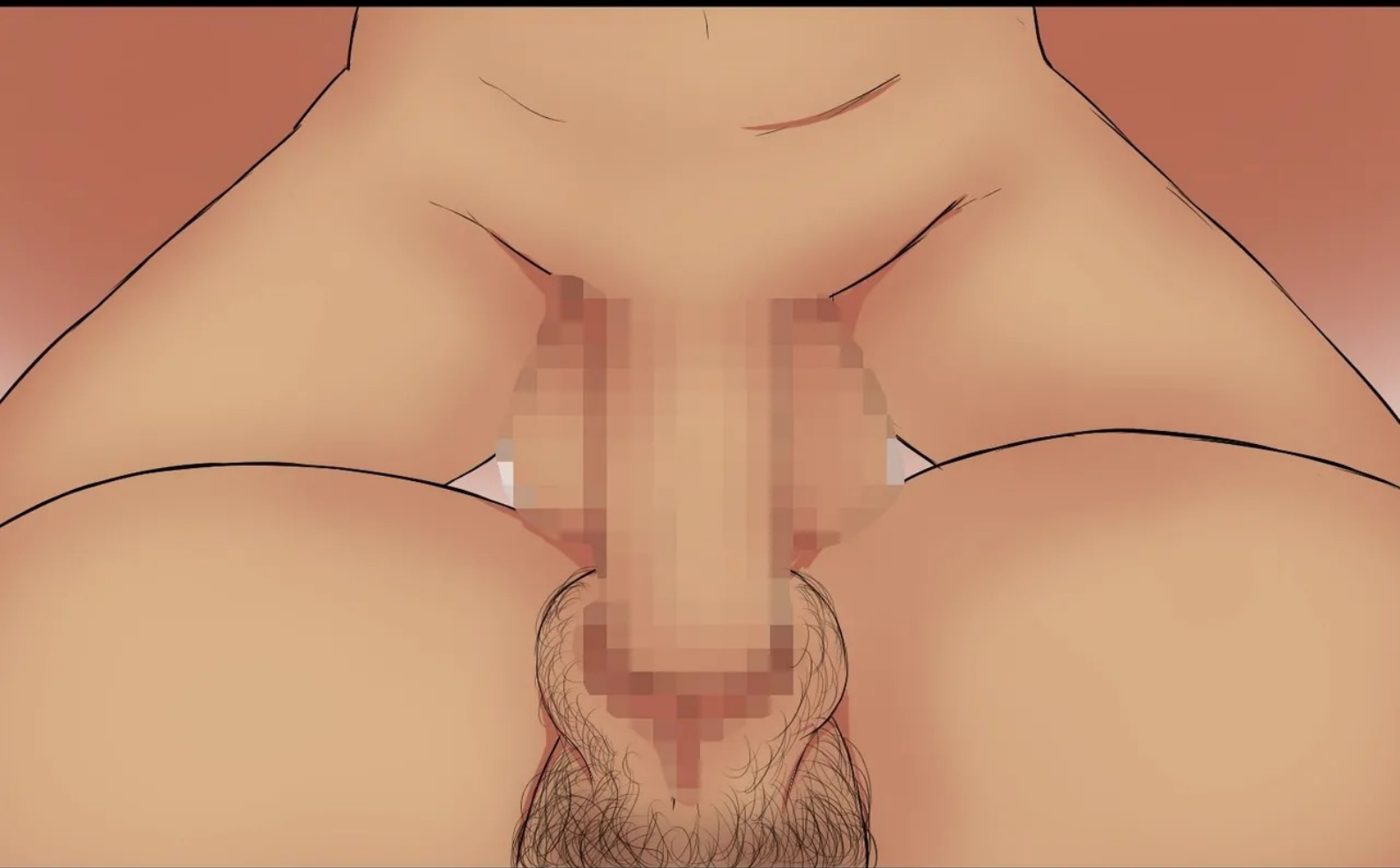
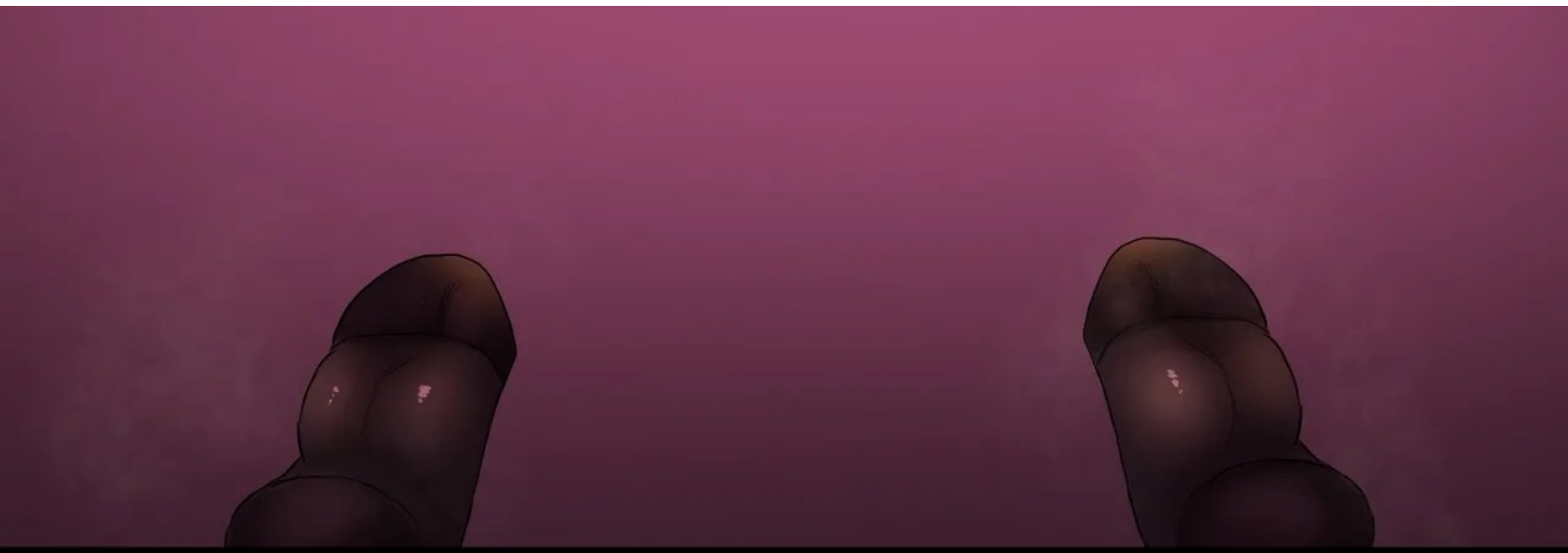












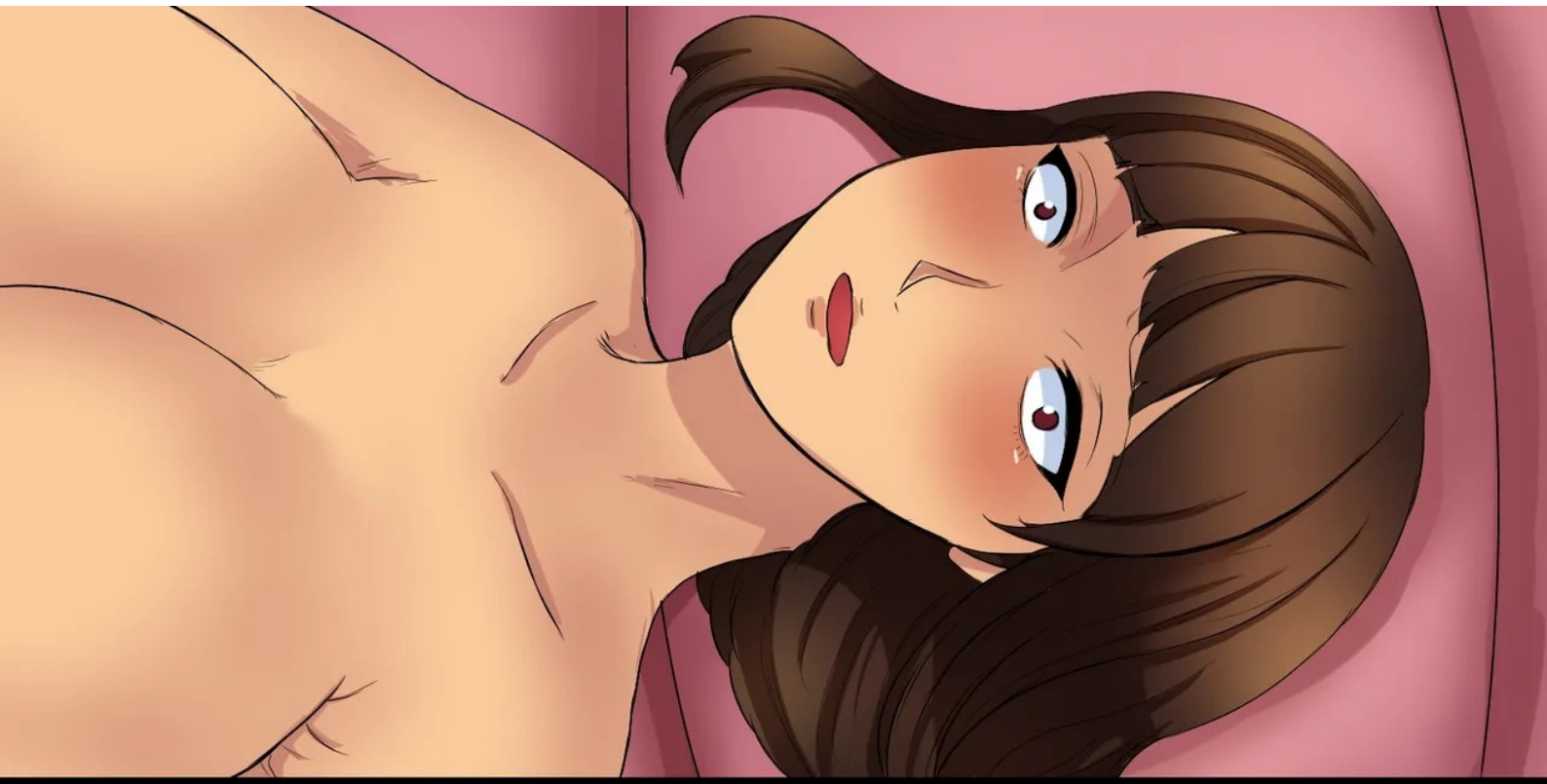




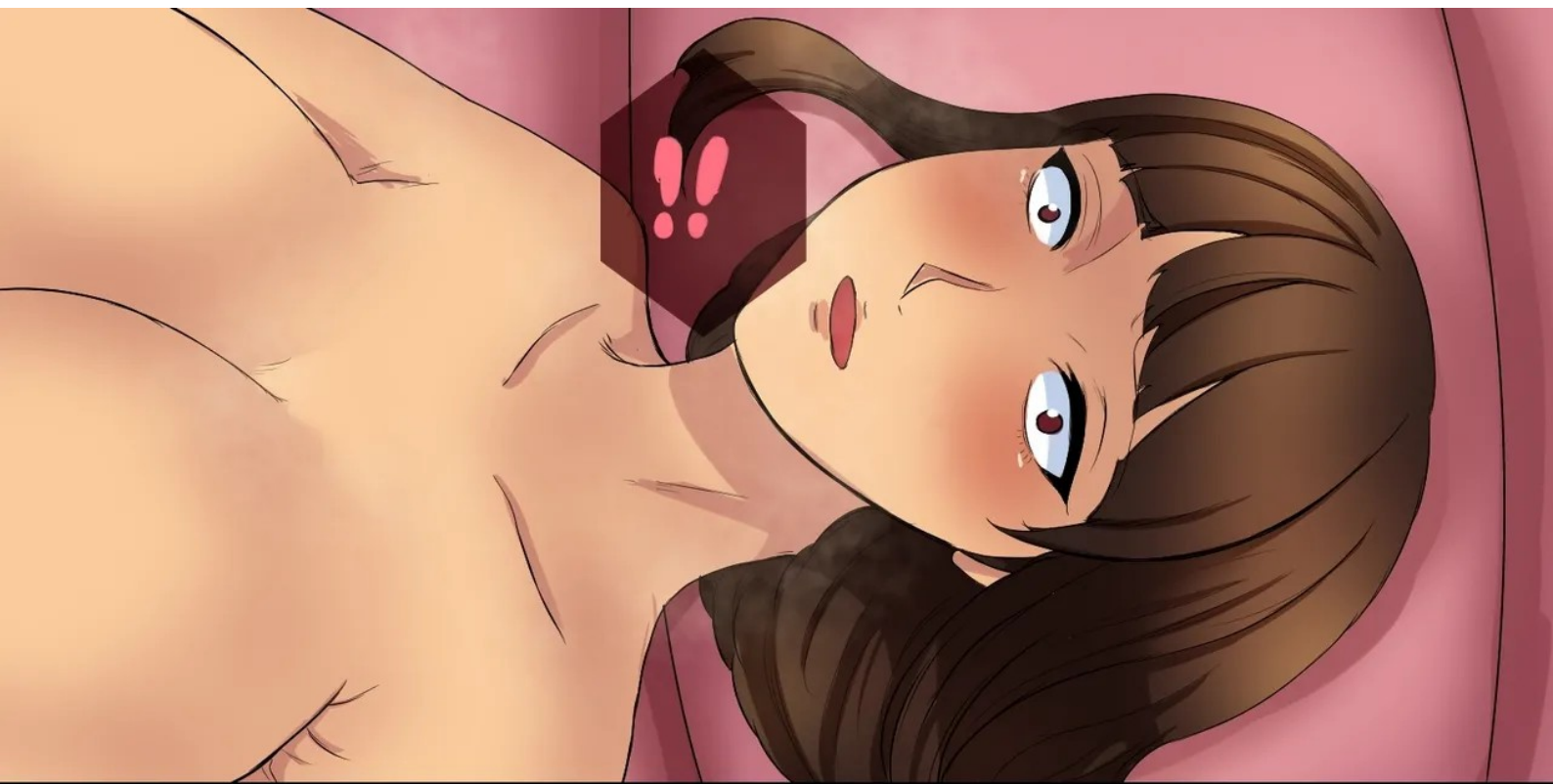








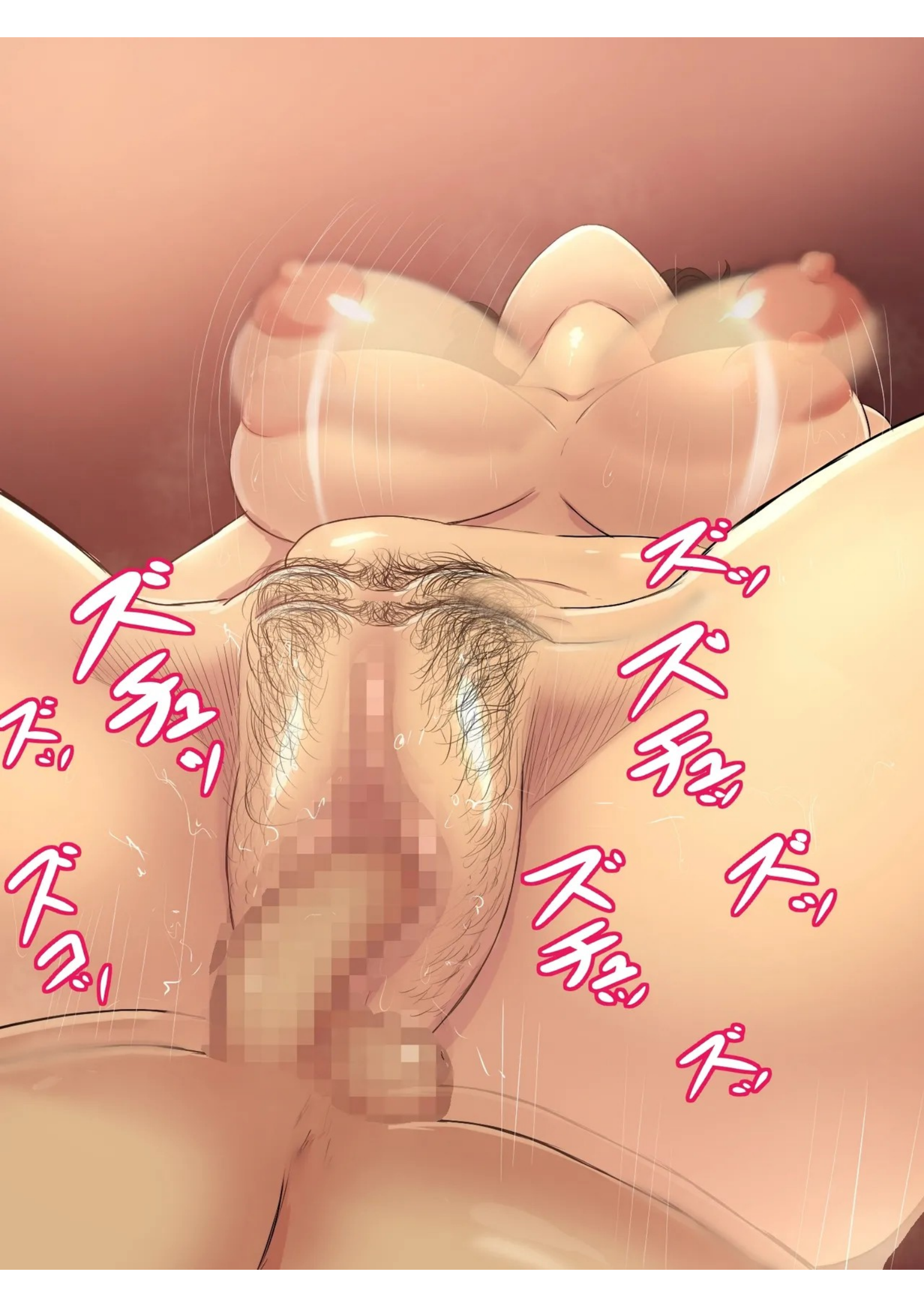












ドク
ドク
ドク

ドク
ドク
ドク

ドク
ドク

ドク
ドク

ドク

ドク







ズクッ

キョッ

キョッ

ズクッ

ズクッ

ズクッ

ズクッ

ズクッ











